

平成 21 年度

富山県教育委員会重点施策

平成 21 年 4 月

富山県教育委員会

目 次

平成21年度富山県教育委員会重点施策	1
平成21年度富山県教育委員会重点施策の体系	2
家庭や地域における健やかな子どもの育成	
1 家庭における健やかな成長の促進	7
2 地域での豊かな心の育成	8
学校教育の充実	
義務教育等の充実	
1 富山の教育の継承と創造	10
2 確かな学力の育成	11
3 健やかな心と体の育成	14
4 特別支援教育の充実	19
5 県民みんなで育てる教育の推進	20
高等学校教育の推進	
1 高校教育改革の推進	23
2 自立する力を伸ばす教育の充実	24
3 社会人としての意識を高める教育の充実	27
4 地域に信頼される教育の推進	28
教員の資質の向上	30
生涯をとおした学びの推進	
1 多様な学習活動の支援	34
2 県民の学習を支える基盤整備	35
伝統文化の保存・継承	36
スポーツの振興	
1 県民がスポーツに親しむ環境づくり	38
2 スポーツを支える人材の養成・確保	40
3 学校等における体育・スポーツの充実	40
4 全国や世界で活躍できる選手の育成	41
「明日の富山教育創造懇話会」提言	43
平成21年度富山県教育委員会主要・新規事業	49
参考資料 室課別予算の概要	57

平成 21 年度富山県教育委員会重点施策

～明日のとやまの教育の推進～

富山県教育委員会は、

人間の生き方を考える優れた知性の育成

自然と芸術・文化に親しむ豊かな心の育成

風雪に耐えて生きぬくたくましい体の育成

を富山県教育の基本目標に掲げ、児童生徒が、学校教育を通じ、友人と切磋琢磨するなかで豊かな人間性と個性や能力を伸ばし、将来にわたってたくましく生きる力を身につけること、また、県民誰もが一人ひとりの目的やニーズ、社会の新たな課題に応じた学習や文化・スポーツ活動に親しむことを目指す。

平成 21 年度においては、本県の優れた教育を引き継ぎながら「富山の新しい教育」を創造するため、平成 21 年 1 月の明日のとやま教育創造懇話会提言も踏まえつつ、「明日のとやまの教育」の推進に努める。

具体的な施策については、

- 1 中 1・3 5 人学級選択制の導入など少人数教育の充実
- 2 とやま型学力向上総合支援、いじめ・不登校等に対応する相談体制の拡充やいのちの教育の推進、とやま元気っ子育成推進などによる知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成
- 3 新高校の開設準備など県立学校教育振興計画の着実な推進及び計画的な学校耐震補強の実施
- 4 家庭の教育力向上に向けた教育関係団体、経済団体等の参画や、学校教育への地域人材の連携協力など、県民総ぐるみによる教育活動の推進
- 5 全国スポーツ・レクリエーション祭の開催準備並びにトップアスリートの育成を目指した競技力向上対策

などに重点を置き、諸施策を講じることとしている。

また、新学習指導要領への対応や教員免許更新制の円滑な導入など、国の施策への的確な対応を図ることとしている。

これらの施策の実施に当たっては、市町村教育委員会をはじめ、関係機関、諸団体等と協力しながら、学校・家庭・地域の相互の連携のもとに、実効性のある総合的な教育行政の推進に努めるものとする。

平成21年度富山県教育委員会重点施策の体系

優れた知性
豊かな心
たくましい体



明日のとやまの教育創造事業 (7,100)

● 学校教育の充実

▶ 義務教育等の充実

- 〔富山の教育の継承と創造〕
 - ◎ 教師の学び支援塾事業 (3,000)
 - ・ 小教研等教育研究団体助成 (9,030)
- 〔確かな学力の育成〕
 - ◎ 中1少人数学級選択制導入事業 (33,190)
 - ・ 中1学級支援事業 (47,730)
 - ◎ 小学校専科教員等配置事業 (44,075)
 - ◎ とやま型学力向上総合支援事業 (12,350)
 - ◎ とやま科学リブレック調査検討事業 (1,000)
 - ◎ 小学校外国語活動指導力向上研修事業 (4,000)
- 〔健やかな心と体の育成〕
 - ◎ いじめ総合対策事業 (118,990)
 - ・ 教育事務所管理加圧器配置事業
 - ・ ケータイ・ネットトラブル等対策事業
 - ・ いのちのメッセージ発信事業
 - ・ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 (17,522)
 - ・ とやま元気っ子育成推進事業 (7,381)
- 〔特別支援教育の充実〕
 - ・ スタディ・メイトサポート事業 (1,417)
 - ・ 特別支援学校の改築・修繕 (231,529)
- 〔県民みんなで育てる教育の推進〕
 - ◎ めばえを育む幼・保・小連携事業 (500)
 - ・ 富山大学との連携(学びのアシスト等) (25,143)

豊かな人間性と個性や能力を伸ばし、たくましく
生きる力を持った“富山の子ども”をはぐくむ

(平成21年度当初予算額:千円)

● スポーツの振興

- 〔県民がスポーツに親しむ環境づくり〕
 - ◎ 第23回全国スポーツ・レクリエーション祭開催準備事業 (55,000)
 - ・ スポーツ・レクリエーション普及振興事業 (6,800)
 - ・ 新たなスポーツ大会開催事業 (12,875)
 - ・ 元気とやまウォークラリーの開催 (2,100)
- 〔スポーツを支える人材の養成・確保〕
 - ・ 地域スポーツ指導者育成推進事業 (5,000)
 - ・ 全国スポーツ・レクリエーション祭ボランティアリーダー研修会開催 (811)
- 〔学校等における体育・スポーツの充実〕
 - ◎ 子どもの体力向上支援事業 (2,700)
 - ・ スポーツエキスパート派遣事業 (15,839)
 - ・ 地域スポーツ人材の活用実践支援事業 (4,000)
- 〔全国や世界で活躍できる選手の育成〕
 - ◎ 富山県スポーツ選手重点強化プロジェクト推進事業 (5,900)
 - ・ 未来のアスリート発掘事業 (5,000)
 - ・ 元気とやまスポーツ道場開催事業 (13,500)

▶ 高等学校教育の推進

- 〔高校教育改革の推進〕
 - ・ 県立学校教育振興計画の推進 (4,000)
 - ・ 県立学校教育改革推進事業 (20,000)
- 〔自立する力を伸ばす教育の充実〕
 - ◎ 郷土史・日本史学習調査研究事業 (2,000)
 - ◎ 英語教育改善のための調査研究事業 (2,500)
 - ・ 生徒育成サポート事業 (4,220)
- 〔社会人としての意識を高める教育の充実〕
 - ・ 高校生ものづくり人材育成事業 (10,000)
 - ◎ 中高生子育て理解教育推進事業 (1,500)
- 〔地域に信頼される教育の推進〕
 - ・ 学校評議員事業 (1,830)
 - ・ 県立高校の改築・耐震化・修繕 (2,005,800)
 - (うち高校再編関連施設整備 658,741)

▶ 教員の資質の向上

- ◎ 教師の学び支援塾事業 (3,000)
- ・ 教師力向上支援事業 (4,000)
- ◎ 教員人材確保事業 (1,500)

● 家庭や地域における健やかな子どもの育成

- 〔家庭における健やかな成長の促進〕
 - ◎ 親を学び伝える家庭教育推進事業 (1,600)
 - ・ 家庭教育総合相談事業 (8,913)
 - ・ とやま子育て自然体験事業 (2,000)
- 〔地域での豊かな心の育成〕
 - ・ 放課後子ども教室推進事業 (45,000)
 - ・ 公民館わくわくどきどき自然体験事業 (2,000)

● 生涯をととした学びの推進

- 〔多様な学習活動の支援〕
 - ・ 県民カレッジ本部・地区センターの運営 (97,570)
- 〔県民の学習を支える基盤整備〕
 - ・ はつらつ学びのリーダー育成事業 (200)
 - ・ 「とやま学遊ネット」の運用 (12,434)
 - ・ 県立図書館の新電算システムの運用 (20,347)

● 伝統文化の保存・継承

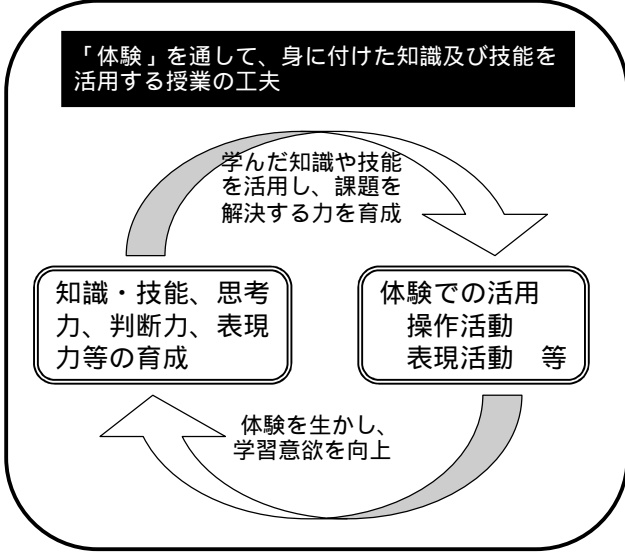
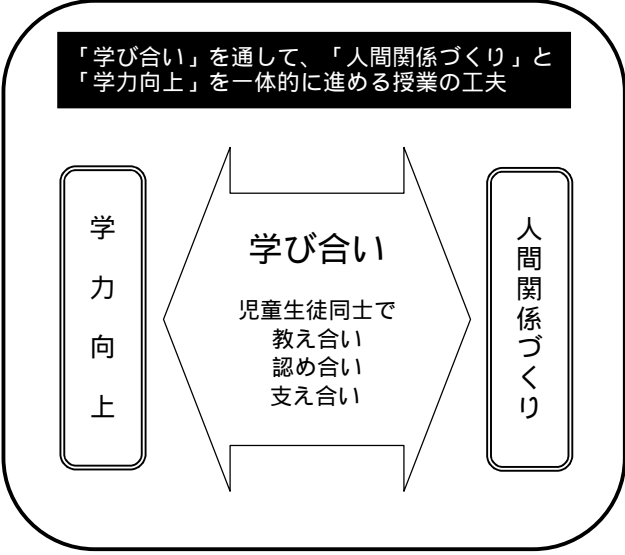
- 〔文化財の保存・活用を担う人づくり〕
 - ・ いきいき文化財博士活用推進事業 (300)
- 〔文化財を生かしたふるさとづくり〕
 - ◎ 世界文化遺産登録強化事業 (6,000)
 - ・ 勝興寺大広間等保存修理事業 (12,000)
- 〔文化財の保存活用のネットワークづくり〕
 - ・ 埋蔵文化財センター企画展事業 (2,997)



「とやま型学力向上プログラム」の推進

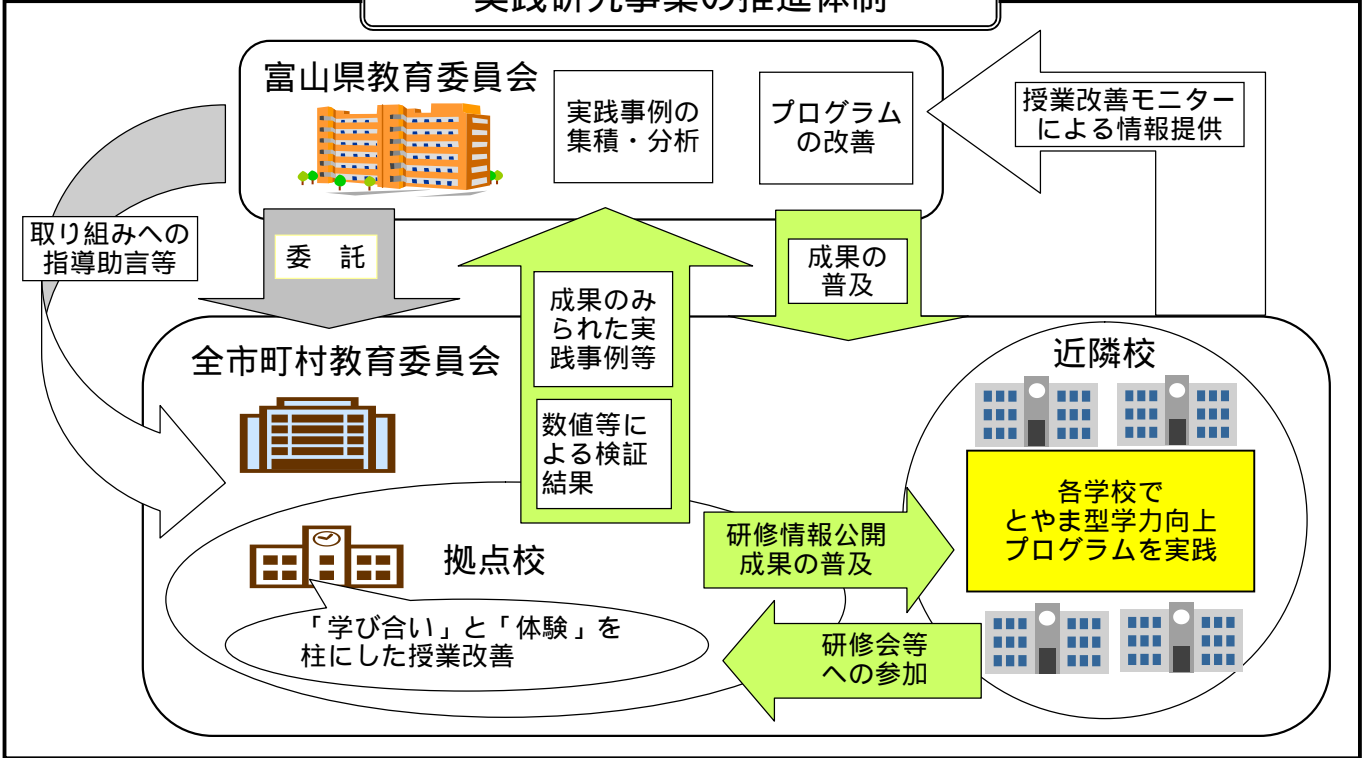
とやま型学力向上プログラム

児童生徒相互が教え合い、認め合い、支え合う学習活動の推進
 知識・技能等の習得と体験でのその活用の効果的な関連づけを目指す指導の推進



- ・「授業改善のためのかくし味」（学び合い編・体験編）
- ・「美しい言葉で伝え合おう」（話し合いDVD・音読CD）
- ・「豊かな体験パワーアップカード」
- ・「進んで学ぶとやまっ子支援集」
- ・「家庭学習支援リーフレット（家庭学習のすすめ小学生版、家庭学習へのサポート中学生版）等の活用

実践研究事業の推進体制



いじめ・不登校等への対策の推進

教員の指導力の向上

ケータイ・ネットトラブル等対策事業

- ・携帯電話からアクセス可能なトラブル対応サイトを開設
- ・携帯電話等に関する研修会へ講師を派遣



教育相談の充実・強化

スクールカウンセラーの配置

全公立中学校(82校)
公立小学校 (20校)

教育事務所管理 カウンセラーの配置

必要とする小中学校へ派遣
困難事例についてSCを指導

カウンセリング指導員の配置(30校)

教育相談を主務とする教員を配置

学校・保護者・地域の連携

いのちの教育支援事業

- ・いのちの先生による講話
- ・いのちの教育ホームページ等による情報発信、啓発



・とやまっ子1万人いのちのメッセージ発信事業

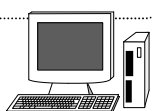
小中学生がいのちの授業から感じ、学んだことをいのちのメッセージ葉書にして、祖父母やお世話になった人に送る

生徒育成サポート事業

- ・県立高校へ臨床心理士等の支援スタッフを派遣し、高校生の心の悩みをサポート
- ・緊急時に精神科医、臨床心理士、警察OB等の支援スタッフを派遣
- ・弁護士による学校法律セミナーの開催
- ・児童生徒育成支援会議の開催(困難事例の協議)

サイバー対策支援

教職員や保護者向けのインターネット等に関するトラブル対応資料を県ホームページで提供

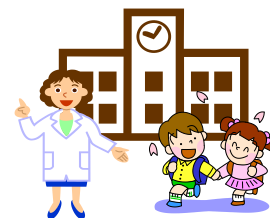


子どもと親の相談員の配置(16小学校)

24時間相談(いじめ等)電話の設置(総合教育センター)

スクールソーシャルワーカー活用事業

社会福祉士等の専門家による家庭への働きかけ、関係機関等との連携により問題を解決



いじめ・不登校等の未然防止、早期発見・早期対応

親を学び伝える家庭教育推進事業

事業の趣旨

- ・子育てに不安や悩みをもつ親を支援するため、親の役割や家庭教育について学ぶ「親を学び伝える学習プログラム」の普及・活用を図る。
- ・経済団体等と連携して、企業に対し家庭教育の推進を啓発する。

とやま親学び支援事業

幼・保、小・中保護者への親学びの啓発

- 幼稚園・保育所の保護者対象啓発事業
幼稚園、保育所での保護者会等で、親学びプログラムの普及・啓発講座を実施
・講師：家庭教育アドバイザー等
幼・保関係3団体に委託
(県国公立幼稚園PTA連絡協議会、県私立幼稚園協会、県保育連絡協議会)

- 小学校・中学校の保護者対象指導者養成事業
県PTA連合会に委託
・指導者養成研修会を開催 9会場
・講師：親を学び伝える学習推進委員等

教育関係団体等との連携



家庭教育推進企業連携事業

企業への家庭教育推進の啓発

- 経済団体等
- ・家庭教育応援宣言等
 - ・フォーラム等による啓発



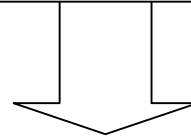
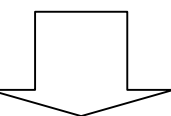
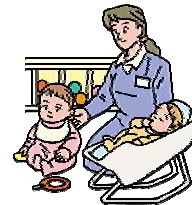
県教委

- ・企業内家庭教育講座への講師派遣（10企業10講座）
- ・リーフレットの作成
- ・HP等による活動紹介
- ・学習機会や情報の提供

企業

親等への働きかけ

- ・企業内家庭教育講座の開催
- ・安全安心な地域づくりに協力
- ・職場体験等への支援
- ・学校、地域との関わりや親子のふれあいの奨励



これから親となる若者、子育て中の親が
親としての役割を果たし、家庭の教育力が向上

平成 21 年度

政策体系別重点施策

家庭や地域における健やかな子どもの育成

政策目標： 子どもたちが、家族や地域の人々との触れ合いのなかで、基本的な生活習慣や社会性を身につけ、精神的に自立した若者に成長していくこと。

1 家庭における健やかな成長の促進（家庭の教育力の向上）

子どもの成長を支える最も基本である家庭機能の向上を図る。

そのために、親が自信を持って子育てを行い、子どもに社会的マナーや善悪の判断力、思いやりの心などをはぐくむよう、親の学びの普及に努めるとともに、親子のふれあいや体験活動への支援、望ましい生活習慣づくりについての啓発を推進する。

(1) 親の学びの支援

- ・ 拡 親を学び伝える家庭教育推進事業
- ・ 拡 とやま親学び支援事業

子育てに不安や悩みをもつ親を支援するため、親の役割や家庭教育について学ぶ「親を学び伝える学習プログラム」の普及・啓発講座を、教育関係団体（幼・保、小・中）等との連携により開催する。



県PTA連合会
親学びプログラム
ブロック研修会
（事例の演示）

- ・ 新 家庭教育推進企業連携事業
経済団体等と連携して、企業に対し家庭教育の推進を啓発、支援する。
（生涯学習・文化財室）
- ・ 家庭教育総合相談事業
家庭教育カウンセリング、子育てほっとライン（24時間電話相談）、インターネットを活用した子育て情報バンク「子育てネッ！とやま」など総合的な相談体制を推進する。
（生涯学習・文化財室）

- ・ 家庭教育かわら版事業

しつけや望ましい生活習慣、親子のふれあいなどの家庭教育に関する情報紙「ほっとタイムス」を年3回発行し、幼稚園・保育園児から小学校2年生までの保護者等に配布する。
(生涯学習・文化財室)

(2) 親子の自然体験の促進

- ・ とやま子育て自然体験事業

子どもたちが自然とふれあう機会の拡充を図るため、市町村が行う宿泊型親子自然体験活動を支援する。
(生涯学習・文化財室)

(3) 望ましい生活習慣の定着

- ・ 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 [P18,26にも記載]

早寝早起きや、朝ご飯をしっかり食べるなどの望ましい生活習慣を身に付けさせ、心身の健康の保持・増進を図る。
(スポーツ・保健課)

2 地域での豊かな心の育成（地域の教育力の充実）

地域の子どもを地域で育てる意識の向上を図り、地域において魅力ある子どもの居場所を確保するとともに、子どもが地域の人々とふれあい、豊かで美しい自然を体験するなど、子どもたちの心の豊かさや社会性をはぐくむ多様な活動を促進する。

(1) 放課後の子どもの居場所づくりの推進

- ・ 放課後子ども教室推進事業

放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちの勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を推進する。



(生涯学習・文化財室)

放課後子ども教室
「陶芸教室」

(2) 地域に学ぶ活動の推進

- 公民館わくわくどきどき自然体験事業

子どもたちの豊かな人間性の形成に不可欠な自然や社会とかかわる機会の拡充を図るため、公民館による小・中学生の自然体験活動を推進し、各地域の特色に応じた形での活動の定着を目指す。



公民館わくわくどきどき
自然体験事業「森の体験」

- 高校生あったかハートスキルアップ研修会事業 [P27 にも記載]

保育・老人介護等のボランティア体験を通して、高校生の地域社会への参画意識を醸成する。

- 子どもとやま県議会事業

子どもたちの代表 40 人が県議会議事堂において、身近で学んだことや体験したことを題材に、将来の富山県や日本、世界について、感性あふれる意見や夢のある提言を発表する。

(生涯学習・文化財室)

(3) 青少年教育施設の運営

- 青少年自然の家運営事業

自然環境の中での集団生活を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、呉羽青少自然の家及び砺波青少年自然の家を運営する。

- 立山荘運営事業

県内小学校等による集団立山登山や観光客の宿泊・休憩施設として立山荘を運営する。

(生涯学習・文化財室)

学校教育の充実

義務教育等の充実

政策目標： 小・中学校では、生涯にわたる人間形成の基本と将来の自立に必要な力を培い、個性と創造性を伸ばす教育が行われていること。

1 富山の教育の継承と創造

教育熱心な県民性、優れた教育実践、豊かな自然や文化に恵まれた教育環境などの特性を活かした富山の伝統ある教育力の継承とその発展・創造を図るため、教育振興方策の検討、学校運営改善、教育資源の活用等を推進する。

(1) 学校運営の改善

[富山県教育の振興]

- ・ 明日のとやまの教育創造事業 [P23 にも記載]
明日のとやまの教育の創造に向けて、教育タウンミーティングを開催する等、県民総ぐるみで教育の充実に取り組む運動を推進する。 (教育企画課)
- ・ 明日のとやま教育創造基金の活用 [P23 にも記載]
基金の活用により、教育活動の充実、教員の資質向上その他の学校教育の発展に関する施策を推進する。 (県立学校課)

[学校運営の改善]

- ・ とやま型学校評価システムの推進
小・中学校の教育活動についての的確に評価を行い、その結果を公表する「とやま型学校評価システム」を全公立小中学校において実施する。併せて、学校評議員制度の導入促進を図る。 (小中学校課)
- ・ 学校パワーアップ推進会議 [P29, 32 にも記載]
教員が子どもと向き合いやすい環境を整え、学校教育の質の維持向上、教職員の職務能率の向上と健康増進を図り、もって、学校の組織力を高めるために、「とやま学校パワーアップ方針 2009 (仮称)」に基づき、「学校パワーアップ推進会議」において、学校における事務改善策等の検討及び点検を行う。 (教職員課)

(2) 富山の教育資源の活用

[ふるさと学習、体験学習の促進]

富山の歴史や先人の業績を学び、郷土への愛着と誇り、感動や感謝の心をはぐくむとともに、様々な体験活動によりたくましく豊かな心を育てる。

- ・ 社会科や道徳の時間における郷土の偉人や歴史、産業に関する学習活動
- ・ 総合的な学習の時間や特別活動における伝統文化の伝承活動等
- ・ 豊かな体験活動推進事業等における自然体験

(小中学校課)

[優れた教育手法の継承]

- ・ 新教師の学び支援塾事業 [P13,23,30にも記載]

教育実践に優れた授業力向上アドバイザーや退職教員等を活用し、熟達教員の持つ優れた教科指導、生徒指導、進路指導、部活動の指導など、学校教育における指導上のノウハウについて、研修等を通じて若手教員に伝承する。

(県立学校課)

[県内教育研究団体との連携]

- ・ 県内各種教育研究団体等への活動助成 [P24にも記載]

(県立学校課)

2 確かな学力の育成

中1・35人学級選択制の導入など少人数教育の拡充や「とやま型学力向上プログラム」の推進、教員の授業力向上対策等により、知識・技能を活用する力やコミュニケーション能力を含めた確かな学力を育成する。また、小学校外国語活動など、新たな学習指導要領への対応を着実に進める。

(1) 少人数教育の推進

児童生徒へのきめ細かな学習指導や生活指導を行うため、少人数学級や少人数指導による少人数教育を推進する。

- ・ 小学校1年生及び2年生での35人以下学級の実施

小学校低学年において、子どもたちが基本的な生活習慣や基礎的な学習態度を身に付けられる、きめ細かな指導を行える環境を整備する。

- ・ 小学校3～6年生で実質的に1学級の児童数が35人以下となるよう、35人を超える学級に非常勤講師を配置し少人数指導を実施
- ・ 拡 小学校専科教員等配置事業

新学習指導要領に対応し、理科等専科教員を拡充するほか、発達障害のある児童生徒への対応を支援する教員等を配置する。

- **新 中 1 少人数学級選択制導入事業**

中学校 1 年生において、学校の実情により少人数（35 人以下）学級又は少人数指導を弾力的に選択できる仕組みを導入するほか、授業時数の増加に対応する非常勤講師を配置する。

- **中 1 学級支援事業**

少人数学級選択制導入に併せ、中 1 ギャップに対応するため、非常勤講師を配置する。

（教職員課）



中 1 学級支援講師

(2) 学力の定着と向上

[児童生徒の学力向上対策と新学習指導要領への対応]

- **拡 とやま型学力向上総合支援事業（小・中学校）**

全国学力・学習状況調査等の結果を分析し、学校改善、授業改善に有効に活用するための体制を整備する。また、検証改善サイクルの確立と「とやま型学力向上プログラム」の充実により、優れた指導事例など、学力向上に向けた取り組みを集積、共有し、本県の学力向上を図る。

（小中学校課）

- **新 とやま科学オリンピック調査検討事業（小・中・高等学校）** [P24 にも記載]

本県児童生徒の理科、数学に関する関心を高め、科学的才能を見出すことなどを目的としたコンテスト開催に向けた調査・検討と、基本的な構想の取りまとめを行う。

（教育企画課）

- **理科支援員等配置事業（小学校）** [P20 にも記載]

小学校 5、6 年生の実験等理科の内容充実を図るため、大学(院)生など地域の人材を理科支援員として小学校に配置する。

（小中学校課）

- **新 小学校外国語活動指導力向上研修事業** [P13,31 にも記載]

小学校高学年における外国語活動の必修化に向け、教員の研修や効果的な指導法に関する実践研究を行う。

（小中学校課）

- **新 小学校外国語活動協力員配置事業（学校支援事業）**

小学校外国語活動の教材作成や発音指導補助ができる協力員を配置する。（教職員課）

- ・ **新学習環境整備支援員配置事業（学校支援事業）**
新学習指導要領に対応した理数教育等の充実を図るため、教材作成等を行う支援員を配置する。（教職員課）
- ・ **基礎的な学力の定着**
県内全ての小・中学生が共通の問題に取り組む「漢字・計算チャレンジテスト」や「中学生レッツチャレンジ」の実施、個に応じたきめ細かな指導の充実、朝学習や夏休み中の学習相談の実施等の取り組みを行う。（小中学校課）
- ・ **子どもの読書活動推進事業**
子どもの自主的な読書活動を推進するため、「子どもと本の講座」を開催するとともに、とやま元気ワールド・絵本ランド 2009 の開催を支援する。（生涯学習・文化財室）

[教員の授業力向上対策]

- ・ **新教師の学び支援塾事業 [P11,23,30 にも記載]**
教育実践に優れた授業力向上アドバイザーや退職教員等を活用し、熟達教員の持つ優れた教科指導、生徒指導、進路指導、部活動の指導など、学校教育における指導上のノウハウについて、研修等を通じて若手教員に伝承する。（県立学校課）
- ・ **新小学校外国語活動指導力向上研修事業 [P12,31 にも記載]**
小学校高学年における外国語活動の必修化に向け、教員の研修や効果的な指導法に関する実践研究を行う。（小中学校課）
- ・ **小中学校授業力向上対策事業**
小・中学校教員の授業力向上のための研究活動を支援する。（小中学校課）
- ・ **学びのアシスト推進事業（小学校） [P20 にも記載]**
富山大学と連携し、教員志望大学生を学習補助者として小学校に派遣し、児童の学習意欲の向上やきめ細かな学習に対応し、学力向上を推進する。（小中学校課）

(3) 情報化・国際化への対応

[情報化への対応]

- ・ 「とやまマルチネット」による遠隔授業の実施 [P29 にも記載]
県域高速回線網「とやまマルチネット」を活用し、全県立学校に整備された校内 LAN のインターネット接続により、インターネットを利用した授業や、学校間又は大学との間での遠隔授業等を行う。（県立学校課）
- ・ **情報に関する研究・研修等の充実 [P29 にも記載]**
通信回線の高速化や双方向性を活用した教育研究や、小・中・高等学校及び特別支援学校を交えた教育情報データベースの活用を推進するとともに、情報教育に関する研修・実習を充実する。（教育企画課）
- ・ **新 IT 支援員配置事業（学校支援事業） [P29 にも記載]**
情報機器を活用した授業等を円滑に行うための支援員を配置する。（教職員課）

[国際化への対応]

- ・ 帰国・外国人児童生徒の学校生活への適応と学校への支援、並びに帰国児童生徒の海外経験を生かした国際理解教育の推進
 - ・ 帰国・外国人児童生徒受入促進事業
帰国・外国人児童生徒の受入体制の包括的な整備、就学支援などを促進する。
(小中学校課)
- ・ 外国人児童生徒に対する日本語指導や生活適応指導等の充実
「外国人児童生徒教育の手引」等の作成、市町村外国人児童生徒就学担当者研修会の開催、外国人児童生徒の多い学校への外国人相談員の配置などを行う。
(教職員課、小中学校課)
- ・ 新外国人児童生徒適応支援員配置事業(学校支援事業)
外国人児童生徒の学習や生活の援助を行う支援員を配置する。
(教職員課)

3 健やかな心と体の育成

子どもの心と体の健やかな育成のため、悩み等への相談体制の充実や教員の相談能力の向上を図るとともに、児童生徒の規範意識や社会性を高める体験活動や運動習慣の定着を図る取り組みを進める。

特に、いじめ・不登校等の問題については、その未然防止と早期対応のため、相談体制の一層の充実、家庭や地域と連携した取り組みの強化に取り組む。

(1) 児童生徒指導の充実、いじめ・不登校等への対応

[いじめ総合対策事業 - いじめ問題への総合的な対策の実施]

- ・ 小学校へのスクールカウンセラー配置
小学校(20校)にスクールカウンセラーを配置し、教員、児童生徒、保護者等からの相談に対応する。
- ・ 中学校へのスクールカウンセラー配置
県内全公立中学校82校にスクールカウンセラーを配置する。そのうち30校には「カウンセリング指導員」も配置する。
- ・ 新教育事務所管理カウンセラーの配置
教育事務所に臨床心理士等の専門家を配置し、スクールカウンセラー未配置校など、支援が必要な学校への一定期間の派遣や困難事例の指導を実施する。
- ・ スクールソーシャルワーカーの配置
教育と福祉の両面に関して専門的な知識・技術を有する社会福祉士等の専門家を配置する。

- ・ 新ケータイ・ネットトラブル等対策事業 [P26 にも記載]
インターネットのブログやプロフ、携帯電話等を使ったいじめや犯罪等への対処方法がわかるモバイル対応サイトを開設する。また、この問題についての研修会へ講師を派遣する。
- ・ 24 時間相談電話（いじめ等）の設置 [P26 にも記載]
児童生徒や保護者の電話相談に常時対応するため、総合教育センターに 24 時間対応の「いじめ相談電話」を設置する。
- ・ いのちの教育支援事業
 - ・ 「いのちの先生」による講話や、いのちの教育ホームページによる事業成果の公開等により、いのちを大切にすの心の教育を推進する。
 - ・ 新とやまっ子 1 万人いのちのメッセージ発信事業
児童生徒が、「いのちの授業」等で感じ、学んだいのちの大切さや感謝の気持ちをメッセージ葉書に書いて、地域の人や家族に発信する。

（小中学校課）

[指導・相談体制の充実]

- ・ 生徒育成サポート事業 [P25 にも記載]
 - ・ 「児童生徒育成支援会議」の開催
 - ・ 緊急時に精神科医や臨床心理士、警察 O B 等を派遣
 - ・ 臨床心理士等の専門家を生徒指導支援スタッフとして県立学校に派遣
 - ・ 弁護士（児童生徒育成支援会議メンバー）による学校法律セミナーの開催
- （小中学校課）
- ・ 問題を抱える子ども等の自立支援事業
不登校やひきこもり等児童の問題行動に対応するため、訪問指導員を県総合教育センターに配置し、市町村の適応指導教室や自立支援教室の設置等を支援する。
- （小中学校課）
- ・ 子どもと親の相談員の配置
県内 16 小学校に、児童や親が気軽に相談できる「子どもと親の相談員」を配置する。
- （小中学校課）
- ・ スクールヘルスサポーター派遣事業 [P26 にも記載]
養護教諭 O B を経験の浅い養護教諭のいる学校へ派遣し、校内での研修や個別の対応が求められる児童生徒への対応方法等について助言し、児童生徒が抱える現代的課題に適切に対処できる環境をつくる。
- （スポーツ・保健課）
- ・ 生活指導主事の配置
各教育事務所にいじめや不登校等の問題に専門的に対応する生活指導主事を配置する。
- （教職員課）

- ・ 心のサポーター派遣事業（小・中学校） [P20 にも記載]
 富山大学と連携し、教員志望の大学生及び心理系の大学院生を、児童生徒の話し相手になったり悩み相談に応じる「心のサポーター」として派遣する。 （小中学校課）
- ・ 子どもほっとライン事業
 電話や電子メールにより子どもたちの悩みや質問に応える相談体制を充実する。
 （生涯学習・文化財室）
- ・ 児童生徒の自己指導能力の育成
 児童生徒がやり遂げた喜びや学ぶ喜びを味わえる学習活動の展開、役割分担を明確にしながら組織的・計画的に対応できる生徒指導の推進等により、社会の変化に主体的に対応できる自己指導能力を育成する。 （小中学校課）
- ・ 人権教育の推進 [P28,34 にも記載]
 人類普遍の原理である自由・平等の原則と日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、社会の中に根強く残っている不合理な差別をなくし、基本的人権を尊重する精神の涵養と実践力の高揚を図る。
 このため、人権教育に関する研修を充実するとともに、啓発資料を作成、配布し、人権尊重についての認識をさらに深めるよう努める。 （生涯学習・文化財室）

(2) 社会への対応

- ・ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業（県内全公立中学校 82 校） [P21 にも記載]
 中学校 2 年生が、学校外での連続 5 日間の職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に取り組むことにより、規範意識や社会性を高め、将来の自分の生き方を考えるなど、たくましく生きる力を身につけることを目指す。
 （小中学校課）



社会に学ぶ「14歳の挑戦」
図書館事務体験

- ・ 児童生徒が主体的に進める活動への支援
福祉・ボランティア活動や職場体験活動、児童生徒自身の問題を解決するための生徒会活動、学級活動等に対し、家庭や地域の教育力も活用しながら支援する。
(小中学校課)
- ・ 学校の教育活動全体を通しての取り組み
児童生徒に社会性や自立心、規範意識、思いやりの心などの豊かな人間性をはぐくみ、自由と規律がバランスよく身に付くよう努める。
(小中学校課)

(3) 体験学習の推進

[ふるさと学習や地域交流の推進]

- ・ 郷土に対する理解や愛着心のはぐくみ
社会科や道徳の時間における郷土の偉人や歴史、産業に関する学習活動、総合的な学習の時間や特別活動における伝統文化の伝承活動等を促進する。
(小中学校課)
- ・ 豊かな体験活動推進事業
豊かな人間性や社会性を育むために、成長段階に応じて、小学生農山漁村体験活動や社会奉仕体験活動等を推進する。
(小中学校課)
- ・ 日本海ゆめ航海
小・中学生の親子などを対象として実習船「雄山丸」での体験航海を実施する。
(県立学校課)

[芸術・文化に親しむ心の育成]

- ・ 学校巡回劇場(小・中学校)
小・中学生の芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操をはぐくむ。(生涯学習・文化財室)
- ・ 中学校文化連盟等の支援
中学校文化連盟の活動を支援するとともに、吹奏楽の技術向上を目的としてプロの演奏家による実技指導事業を実施する。(生涯学習・文化財室)
- ・ 文化活動の成果の全国への紹介と県外生との交流促進 [P25にも記載]
全国コンクール等の出場者への支援を行う。(生涯学習・文化財室)
- ・ 芸術・文化・科学等の様々な分野で優れた成果を収めた児童生徒の顕彰
[P25にも記載](教育企画課)

(4) 児童生徒の健康づくり

[運動好きでたくましい子どもの育成]

- ・ 体力づくりノート作成(みんなでチャレンジ3015)事業 [P41にも記載]
幼児期からの体力向上を図るプログラムに基づいた体力づくりノート(小学生対象)を作成し、全小学生に配布する。

- ・ 新子どもの体力向上支援事業 [P41 にも記載]
子どもの体力向上を図るため、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を詳細に分析するとともに、楽しい運動遊びの紹介リーフレット等を作成し、活用を図る。
- ・ 地域スポーツ人材の活用実践支援事業 [P22,41 にも記載]
専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、小学校高学年の体育の授業補助として派遣する。
- ・ 基礎体力や運動技能の向上を図るとともに、運動の楽しさや喜びを味わえる体育・スポーツ活動を推進する。

(スポーツ・保健課)

[運動部活動の振興]

- ・ スポーツエキスパート派遣事業(中・高等学校) [P22,26,41 にも記載]
学校の運動部活動へスポーツエキスパート(地域の優れたスポーツ指導者)を派遣する。
- ・ 生徒数の減少や完全学校週5日制への対応 [P26 にも記載]
複数校による合同運動部活動の実施など、生徒のスポーツニーズに応えた運動部活動を推進する。

(スポーツ・保健課)

[望ましい生活習慣の定着]

- ・ 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 [P8,26 にも記載]
 - ・ 早寝早起きや、朝ご飯をしっかりと食べるなどの望ましい生活習慣を身に付けさせ、心身の健康の保持・増進を図る。
 - ・ 健康づくりノート(とやまゲンキッズ作戦)を活用した保健指導や専門医と連携した健康管理の充実を図る。
 - ・ 栄養教諭等による食に関する指導を実施する。
 これらを学校・家庭・地域の連携により推進する。

(スポーツ・保健課)



食育・健康教育

[健康教育の推進]

- ・ 学校での健康教育等の推進と家庭における健康づくりの支援 [P26 にも記載]
児童生徒の健康診断結果等を分析し生活習慣病等の予防対策を実施する。
また、健康な生活習慣づくり、歯科保健、近視予防、性感染症予防、喫煙・飲酒・薬物乱用防止等について、実践活動の研究や啓発普及を行う。

(スポーツ・保健課)

4 特別支援教育の充実

発達障害を含めた障害のある子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を行うとともに、県立学校教育振興計画基本計画に基づく改革に取り組む。

(1) 特別支援教育改革の推進

[県立学校教育振興計画の推進]

- ・ 県立学校教育振興計画推進費 [P23 にも記載]
県立学校の教育振興を図るための「県立学校教育振興計画 基本計画」に基づき、学校の望ましい規模と配置など、生徒の学習環境の整備等を着実に推進するための必要な施策を実施する。
(県立学校課)
- ・ 県立学校教育改革推進事業 [P23,24,25,27,28 にも記載]
すべての県立学校において中長期ビジョンを策定し、科学教育、ものづくり教育、キャリア教育など生徒や学校の実態等に応じた実効性のある取り組みを推進する。
(県立学校課)

(2) 障害のある子どもの教育の充実と支援体制の整備

- ・ 発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業
発達障害を含めた障害のある子どもの指導を充実し、乳幼児期から成人期に至るまでの一貫した支援体制の整備を進めるため、特別支援連携協議会、専門家チームの設置、巡回相談、校内委員会の設置等を実施するほか、特別支援教育コーディネーターの養成を行う。
- ・ 富山型デイサービス・特別支援学校連携事業
特別支援学校(知的障害、肢体不自由)と、特別支援学校在籍児童生徒が利用している富山型デイサービス及び関係部局が連携を深めることにより、特別支援学校在籍児童生徒の共通理解を図り、「個別の教育支援計画」の作成や余暇活動、進路指導の充実を図る。
- ・ 特別支援学校インターンシップ推進事業
特別支援学校高等部生徒の職業的な自立のために、職場や就業体験先企業の開拓、実習における職場適応等の支援、就職後のアフターケアの実施等を推進する。
- ・ 特別支援学校医療的ケア体制整備事業
日常的に「医療的ケア」を必要とする児童生徒が多数在籍する特別支援学校へ看護師を配置し、児童生徒が健康で安全に学校教育を受けることができる環境を整備する。
- ・ スタディ・メイトサポート事業 [P21 にも記載]
小・中学校等に在籍する発達障害を含めた障害のある幼児児童生徒を支援するため、スタディ・メイト(特別支援教育支援員)を特別支援学校において養成するとともに、連絡協議会や研修会を開催し市町村を支援する。
併せて、特別支援学校の特別支援教育コーディネーターによる小・中学校等への訪問相談を実施し、発達障害を含めた障害のある幼児児童生徒の教育の充実を図る。

- ・ スタディ・メイトジュニア(学生支援員)の派遣(小学校) [P21にも記載]
富山大学の教員志望大学生を活用し、発達障害を含めた障害のある児童生徒を支援し、教育の充実を図る。
- ・ 新 高等学校における発達障害支援モデル事業
高等学校における発達障害のある生徒への支援の在り方について実践的研究を行う。
- ・ 拡 特別支援学校通学運営費
特別支援学校に通学する児童生徒の安全確保や遠距離通学に伴う負担軽減、保護者の送迎に対する負担軽減を図る。(通学バス 1路線増、新規2台購入)
(県立学校課)

(3) 共生・共育の推進

- ・ 特別支援学校ふれあい交流活動事業
障害のある子どもと、障害のない子どもや地域の人々との交流及び共同学習を支援し
障害のある子どもの経験を広げ社会性を豊かにする。
(県立学校課)

(4) 安全、安心、快適な教育環境の整備

[県立学校の整備推進]

- ・ 特別支援学校の改築(富山ろう学校)、校舎等修繕、トイレ環境の改善、教育設備の整備などを進める。
(教育企画課)

5 県民みんなで育てる教育の推進

学校と家庭や地域、大学等が一体となり、全ての県民が協力して、地域の宝である子どもの健全な成長を支援する取り組みを促進する。

(1) 地域、大学等との連携の促進

[富山大学との連携による取り組み]

- ・ 学びのアシスト推進事業(小学校) [P13にも記載]
富山大学の教員志望大学生を活用し、児童の学習意欲の向上やきめ細かな学習に対応し、学力向上を推進する。
- ・ 理科支援員等配置事業 [P12にも記載]
小学校5、6年生の実験等理科の内容充実を図るため、大学(院)生など地域の人材を理科支援員として小学校に配置する。
- ・ 心のサポーター派遣事業(小・中学校) [P16にも記載]
教員志望の大学生及び心理系の大学院生を、児童生徒の話し相手になったり悩み相談に応じる「心のサポーター」として派遣する。
(小中学校課)

- ・ **スタディ・メイトジュニア(学生支援員)の派遣(小学校)** [P20にも記載]
 富山大学の教員志望大学生を活用し、発達障害を含めた障害のある児童生徒を支援し、教育の充実を図る。
 (県立学校課)
- ・ **教員相互の連携協力**
 富山大学教員が県総合教育センターの客員教授等として、教員研修及び調査研究等に連携協力し、教員の資質向上と教育研究の一層の充実を図る。
 一方、県教育委員会は、富山大学に教員を派遣し、教員志望の学生対象の教材研究等に関する講義に協力し、教員養成の充実を図る。
 (教育企画課、県立学校課、小中学校課)

[地域との連携による取り組み]

- ・ **拡 学校支援地域本部事業**
 地域住民がボランティアとして学校の教育活動を支援する「学校支援地域本部」を設置し、地域全体で学校教育を支える体制づくりを支援する
 (小中学校課)
- ・ **新 めばえを育む幼・保・小連携事業**
 小学校入学前後における幼・保・小連携の新たな課題に対応するため、幼稚園・保育所(園)・小学校のお互いの保育や教育について理解を深めるとともに、保護者も含めた事業を展開し、円滑な接続と連携の推進を図る。
 (小中学校課)
- ・ **学びの体験オープンハイスクール事業** [P29にも記載]
 中学校3年生が、各高等学校の教育内容の理解を深め、明確な目的意識を持って進学できるようにするための体験入学週間を設けるとともに、地域への授業公開を進めることで中高の円滑な接続、地域に信頼される学校づくりを推進する。
 (県立学校課)
- ・ **社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業(県内全公立中学校82校)** [P16にも記載]
 中学校2年生が、学校外での連続5日間の職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に取り組むことにより、規範意識や社会性を高め、たくましく生きる力を身につけることを目指す。学校、家庭、地域が連携、協力してこの取り組みを支える。(小中学校課)
- ・ **スタディ・メイトサポート事業** [P19にも記載]
 小・中学校等に在籍する発達障害を含めた障害のある幼児児童生徒を支援するため、スタディ・メイト(特別支援教育支援員)を特別支援学校において養成するとともに、連絡協議会や研修会を開催し市町村を支援する。
 併せて、特別支援学校の特別支援教育コーディネーターによる小・中学校等への訪問相談を実施し、発達障害を含めた障害のある幼児児童生徒の教育の充実を図る。
 (県立学校課)

- ・ **スポーツエキスパート派遣事業** [P18,26,41 にも記載]
学校の運動部活動へスポーツエキスパート(地域の優れたスポーツ指導者)を派遣する。
(スポーツ・保健課)
- ・ **地域スポーツ人材の活用実践支援事業** [P18,41 にも記載]
専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、小学校高学年の体育の授業補助に派遣する。
(スポーツ・保健課)
- ・ **学校運営の支援**
教職員OBによる学校図書館や学校行事などの運営を補助するボランティア活動を支援する。
(小中学校課)

(2) 地域ぐるみによる児童生徒の安全確保

[登下校時の安全対策]

- ・ **子どもの登下校安全対策事業**
登下校時等の子どもの安全を確保するため、スクールガード・リーダーを配置して、学校安全パトロール隊の活動を支援するとともに、通学路巡回を委託し、安全対策を推進する。
(スポーツ・保健課)

[防犯対策]

- ・ **防犯教室指導者講習会の開催**
学校の実践的な安全教育の充実を図るため、教職員等を対象として実施する。
(スポーツ・保健課)



防犯教室講習会

[公立学校耐震化の促進]

- ・ **公立学校耐震化建築技術者養成事業**
県内公立学校の耐震改修を促進するため、設計等実務者の養成講習会を実施する。
(教育企画課)

高等学校教育の推進

政策目標： 高校では、自らの将来を切り拓いていくための、確かな学力、規範意識や社会性ととも、社会に積極的に貢献しようとする意欲と態度を身につける教育が行われていること。

1 高校教育改革の推進

社会環境の変化や生徒の個性・価値観の多様化などに対応し、生徒が相互に切磋琢磨し、充実した高校生活を送ることができるよう、県立学校教育振興計画基本計画に基づく改革などに取り組む。

[富山県教育の振興]

- ・ 拓 明日のとやまの教育創造事業 [P10 にも記載]
明日のとやまの教育の創造に向けて、教育タウンミーティングを開催する等、県民総ぐるみで教育の充実に取り組む運動を推進する。 (教育企画課)
- ・ 明日のとやま教育創造基金の活用 [P10 にも記載]
基金の活用により、教育活動の充実、教員の資質向上その他の学校教育の発展に関する施策を推進する。 (県立学校課)
- ・ 新 教師の学び支援塾事業 [P11,13,30 にも記載]
教育実践に優れた授業力向上アドバイザーや退職教員等を活用し、熟達教員の持つ優れた教科指導、生徒指導、進路指導、部活動の指導など、学校教育における指導上のノウハウについて、研修等を通じて若手教員に伝承する。 (県立学校課)

[県立学校教育振興計画の推進]

- ・ 県立学校教育振興計画推進費 [P19 にも記載]
県立学校の教育振興を図るための「県立学校教育振興計画 基本計画」に基づき、学校の望ましい規模と配置など、生徒の学習環境の整備等を着実に推進するための必要な施策を実施する。また、平成 22 年 4 月の新高校 5 校開設の準備を進める。 (県立学校課)
- ・ 高校再編支援事業
新高校の開設に向けた諸準備作業を支援する非常勤職員を配置する。 (県立学校課)
- ・ 県立学校教育改革推進事業 [P19,24,25,27,28 にも記載]
すべての県立学校において中長期ビジョンを策定し、科学教育、ものづくり教育、キャリア教育など生徒や学校の実態等に応じた実効性のある取り組みを推進する。 (県立学校課)

[県内教育研究団体との連携]

- ・ 県内各種教育研究団体等への活動助成 [P11 にも記載]

(県立学校課)

2 自立する力を伸ばす教育の充実

生徒の自ら学び考える力や学ぶ意欲の向上を図るとともに、豊かな人間性と創造性をもって、自らを律し、社会の変化に主体的に対応できる力を育てる。

(1) 学力の向上

[創意ある教育活動の支援]

- ・ 県立学校教育改革推進事業 [P19, 23, 25, 27, 28 にも記載]

すべての県立学校において中長期ビジョンを策定し、生徒や学校の実態等に応じた実効性のある取り組みを推進する。

例 探究的な活動・発展的学習の推進（大学レベルの実験、先端技術の学習等）
教員の授業力などのスキルアップ（予備校講師の招へいや予備校への教員派遣等）等

(県立学校課)

- ・ 新とやま科学オリンピック調査検討事業（小・中・高等学校） [P12 にも記載]
本県児童生徒の理科、数学に関する関心を高め、科学的才能を見出すことなどを目的としたコンテスト開催に向けた調査・検討と、基本的な構想の取りまとめを行う。

(教育企画課)

[学力向上のための指導方法等の研究の推進]

- ・ 新英語教育改善のための調査研究事業
- ・ 学力向上実践研究推進事業
- ・ 環境・資源エネルギー教育推進事業の実施

(県立学校課)

[郷土・自国の歴史の理解]

- ・ 新郷土史・日本史学習調査研究事業

すべての高校生が無理のない形で郷土の歴史、自国の歴史を学べるように、学習内容や補助教材等について調査研究を進める。

(県立学校課)

[効果的な国際理解教育の推進]

- ・ 外国語指導助手〔ALT〕の配置 [P25 にも記載]

(県立学校課)

(2) 創造性の伸長

[創意ある教育活動の支援]

- ・ 県立学校教育改革推進事業 [P19,23,24,27,28 にも記載]

すべての県立学校において中長期ビジョンを策定し、生徒や学校の実態等に応じた実効性のある取り組みを推進する。

例 ものづくり教育の推進（ロボットコンテスト等）、コミュニケーション能力の育成（ディベートコンテスト等）等

（県立学校課）



ソーラーカーレース
鈴鹿 2008 出場

[文化活動等の促進]

- ・ 高等学校文化連盟等への支援

富山県高等学校文化祭開催に係る同連盟の活動を支援するとともに、吹奏楽の技術向上を目的としてプロの演奏家による実技指導事業を実施する。

- ・ 文化活動の成果の全国への紹介と県外生との交流促進 [P17 にも記載]
全国高等学校総合文化祭の参加者や全国コンクールの出場者へ支援する。

（生涯学習・文化財室）

[学習に対する自発性や挑戦意欲の高揚]

- ・ 芸術・文化・科学等の様々な分野で優れた成果を収めた生徒の顕彰 [P17 にも記載]

（教育企画課）

(3) 国際化への対応

- ・ 高校生の海外派遣事業の実施
- ・ 外国語指導助手〔ALT〕の配置 [P24 にも記載]

（県立学校課）

(4) 生徒指導の充実

- ・ 生徒育成サポート事業 [P15 にも記載]
 - ・ 「児童生徒育成支援会議」の開催、緊急時に精神科医や警察OB等を派遣
 - ・ 臨床心理士等を生徒指導支援スタッフとして派遣（県立高校心のケアサポート）
 - ・ 弁護士（児童生徒育成支援会議メンバー）による学校法律セミナーの開催

- ・ 新ケータイ・ネットトラブル等対策事業 [P15にも記載]
 インターネットのブログやプロフ、携帯電話等を使ったいじめや犯罪等への対処方法がわかるモバイル対応サイトを開設する。また、この問題についての研修会へ講師を派遣する。
- ・ 24時間相談電話（いじめ等）の設置 [P15にも記載]
 児童生徒や保護者の電話相談に常時対応するため、総合教育センターに24時間対応の「いじめ相談電話」を設置する。
 （小中学校課）
- ・ スクールヘルスサポーター派遣事業 [P15にも記載]
 養護教諭OBを経験の浅い養護教諭のいる学校へ派遣し、校内での研修や個別の対応が求められる児童生徒への対応方法等について助言し、生徒が抱える現代的課題に適切に対処できる環境をつくる。
 （スポーツ・保健課）
- ・ 生徒の自己指導能力の育成
 生徒がやり遂げた喜びや学ぶ喜びを味わえる学習活動の展開、役割分担を明確にしながら組織的・計画的に対応できる生徒指導の推進等により、社会の変化に主体的に対応できる自己指導能力を育成する。
 （県立学校課）

(5) 健康・体力づくり

[運動部活動の振興]

- ・ スポーツエキスパート派遣事業（中・高等学校） [P18,22,41にも記載]
 学校の運動部活動へスポーツエキスパート(地域の優れたスポーツ指導者)を派遣する。
- ・ 生徒数の減少や完全学校週5日制への対応 [P18にも記載]
 複数校による合同運動部活動の実施など、生徒のスポーツニーズに応えた運動部活動を推進する。
 （スポーツ・保健課）

[健康教育の推進]

- ・ 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 [P8,18にも記載]
 - ・ 早寝早起きや、朝ご飯をしっかり食べるなどの望ましい生活習慣を身に付けさせ、心身の健康の保持・増進を図る。
 - ・ 地域の専門家や保健関係機関と連携した健康管理の充実を図る。
 これらを学校・家庭・地域の連携により推進する。
- ・ 学校での健康教育等の推進と家庭における健康づくりの支援 [P18にも記載]
 生徒の健康診断結果等を分析し、生活習慣病等の予防対策を実施する。
 また、健康な生活習慣づくり、歯科保健、近視予防、性感染症予防、喫煙・飲酒・薬物乱用防止等について、実践活動の研究や啓発普及を行う。

（スポーツ・保健課）

3 社会人としての意識を高める教育の充実

生徒の社会性や職業観、社会に積極的に貢献しようとする意欲と態度を育成するため、地域との連携も図りながら、職業・ボランティア体験、異年齢交流などの体験的な学習を充実する。

(1) 社会とふれあう心の育成

[社会性、主体性の育成]

- ・ 県立学校教育改革推進事業 [P19,23,24,25,28 にも記載]
すべての県立学校において中長期ビジョンを策定し、生徒や学校の実態等に応じた実効性のある取り組みを推進する。
例 社会性・規範意識の向上(インターンシップやボランティア活動等の体験活動)等
(県立学校課)
- ・ 中高生子育て理解教育推進事業
県立高校1年生全員に家庭科副読本を配布し活用するとともに、生命の尊さや家庭の役割、子育てについて理解を深めるため、乳幼児とのふれあい体験を推進する。
また、中学生にも子育てへの関心を持たせるために県内各中学校へ副読本を配布する。
(県立学校課)



中高生子育て理解講座

- ・ 高校生あったかハートスキルアップ研修会事業 [P9 にも記載]
保育・老人介護等のボランティア体験を通して、高校生の地域社会への参画意識を醸成する。
(生涯学習・文化財室)
- ・ 生徒が主体的に進める活動への支援
福祉・ボランティア活動やインターンシップ、生徒自身の問題を解決するための生徒会活動、学級活動等に対し、家庭や地域の教育力も活用しながら支援する。
(県立学校課)
- ・ 学校の教育活動全体を通しての取り組み
生徒に社会性や自立心、規範意識、思いやりの心などの豊かな人間性をはぐくみ、自由と規律がバランスよく身に付くよう努める。
(県立学校課)

- ・ 人権教育の推進 [P16,34 にも記載]
人類普遍の原理である自由・平等の原則と日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、社会の中に根強く残っている不合理な差別をなくし、基本的人権を尊重する精神の涵養と実践力の高揚を図る。
このため、人権教育に関する研修を充実するとともに、啓発資料を作成、配布し、人権尊重についての認識をさらに深めるよう努める。 (生涯学習・文化財室)

(2) キャリア教育の推進

[地域産業等との連携によるものづくり人材の育成]

- ・ 県立学校教育改革推進事業 [P19,23,24,25,27 にも記載]
すべての県立学校において中長期ビジョンを策定し、生徒や学校の実態等に応じた実効性のある取り組みを推進する。
<例> 勤労観・職業観を育むキャリア教育の推進 (インターンシップ、企業と連携協力による課題研究) (県立学校課)
- ・ 高校生ものづくり人材育成事業
ものづくりを支える将来の専門的職業人及び地域産業界のニーズに応じた職業人の育成を実現するための事業を実施する。 (県立学校課)

[インターンシップの推進]

- ・ 高校生インターンシップ制度推進事業
高等学校が、地域、企業と連携しながら実施し、就業体験を通して生徒に望ましい職業観を身に付けさせる。 (県立学校課)

[就職支援の強化]

- ・ 新就職支援アドバイザー配置事業
就職状況が一段と厳しくなると予想される折、就職支援アドバイザーを4地区に配置し、進路指導主事と連携しながら各学校の就職支援を行う。 (県立学校課)

4 地域に信頼される教育の推進

地域に開かれ信頼される高校教育の推進のため、学校教育情報の積極的な公表などによる学校運営の改善や学校耐震化など教育施設環境の改善を推進する。

(1) 学校運営の改善

- ・ 学校評価の推進
学校の教育活動について、的確に評価を行いその結果を公表する学校評価を全県立学校で実施するとともに、その充実を図る。 (県立学校課)

- ・ 学校評議員事業
 学校評議員制度を全県立学校で実施する。 (県立学校課)
- ・ 学校パワーアップ推進会議 [P10,32にも記載]
 教員が生徒と向き合いやすい環境を整え、学校教育の質の維持向上、教職員の職務能率の向上と健康増進を図り、もって、学校の組織力を高めるために、「とやま学校パワーアップ方針 2009(仮称)」に基づき、「学校パワーアップ推進会議」において、学校における事務改善策等の検討及び点検を行う。 (教職員課)
- ・ 学びの体験オープンハイスクール事業 [P21にも記載]
 中学校3年生が、各高等学校の教育内容の理解を深め、明確な目的意識を持って進学できるようにするための体験入学週間を設けるとともに、地域への授業公開を進めることで中高の円滑な接続、地域に信頼される学校づくりを推進する。 (県立学校課)

(2) 魅力ある教育環境づくり

[情報化への対応]

- ・ 「とやまマルチネット」による遠隔授業の実施 [P13にも記載]
 県域高速回線網「とやまマルチネット」を活用し、全県立学校に整備された校内LANのインターネット接続により、インターネットを利用した授業や、学校間又は大学との間での遠隔授業等を行う。 (県立学校課)
- ・ 情報に関する研究・研修等の充実 [P13にも記載]
 通信回線の高速化、双方向性を活用した教育研究や、小・中・高等学校及び特別支援学校を交えた教育情報データベースの活用を推進するとともに、情報教育に関する研修・実習を充実する。 (教育企画課)
- ・ 新IT支援員配置事業(学校支援事業) [P13にも記載]
 情報機器を活用した授業等を円滑に行うための支援員を配置する。 (教職員課)

[県立学校の整備推進]

- ・ 高等学校の改築、改修、耐震補強、運動場整備等
 高校再編に対応した校舎改修、新実習棟実施設計等(5校)
 耐震補強工事(20校22棟)
 運動場改修、校舎・トイレ等の修繕、環境対策等
 産業教育設備、理科教育設備、校内LAN整備等
 (教育企画課)

[高校生の修学援助]

- ・ 経済的理由で修学が困難な高校生に対する奨学金事業を実施
 (県立学校課)

教員の資質の向上

政策目標： 教員については、優れた教育理念や指導技術を継承し、教育への情熱や使命感、教師としての人間性を高めるとともに、今日的な教育課題に対応した実践力や指導力の向上が図られていること。

1 研修の充実

教員が優れた教育理念や指導技術を継承するとともに、今日的な教育課題に対応した実践力や指導力を向上させることにより、勤勉で質の高い教員が育ち、児童生徒や保護者の教員に対する信頼がゆるぎないものとなるよう、教員研修の充実や自発的な研修への支援を図る。

(1) 教員研修の充実

- ・ 創意と責任ある教育活動を展開できるよう、学校内における職務や経験等に配慮し、ライフステージに応じた研修や新学習指導要領、情報教育、学校組織マネジメント等、今日的な課題に対応した研修の充実に努める。

特に、初任者研修、6年次教職員研修、11年次教職員研修等の年次研修において、「具体的な事例や体験を通して学ぶ研修」や「教職員としての自覚や使命感・倫理観を高める研修」の充実に努める。

(小中学校課)

- ・ 現職教員を富山大学大学院、上越教育大学大学院へ派遣

(教職員課)

- ・ 大学、研究機関、企業等への内地留学や海外研修の実施

(県立学校課、小中学校課)

- ・ 大学院修学休業制度や認定講習制度を活用した、教員の専修免許状等の取得の促進や資質向上

(教職員課)

- ・ 長期自主研修制度を活用した、多様な教育課題に対応できる教員の育成

(教職員課)

- ・ 新教師の学び支援塾事業 [P11,13,23にも記載]

教育実践に優れた授業力向上アドバイザーや退職教員等を活用し、熟達教員の持つ優れた教科指導、生徒指導、進路指導、部活動の指導など、学校教育における指導上のノウハウについて、研修等を通じて若手教員に伝承する。

(県立学校課)

- ・ 教師力向上支援事業

今日的な教育課題に対応していく資質を涵養するため、教員を国内外の教育事情視察などに派遣する。

(県立学校課)

(2) 専門能力の研鑽

- 新 小学校外国語活動指導力向上研修事業 [P12, 13 にも記載]
小学校高学年における外国語活動の必修化に向け、教員の研修や効果的な指導法に関する実践研究を行う。
(小中学校課)
- 英語教員を対象とする研修の実施
英語によるコミュニケーションができる生徒の育成のために、教員の指導力向上を図る。
(県立学校課)
- 生徒指導や教育相談にかかわる教員の資質向上
生徒指導セミナーや学校カウンセリング講座等の研修機会の充実を図る。
(県立学校課、小中学校課)
- 進路指導にかかわる教員の資質向上
進路指導講演会、事例発表や校種ごとに分かれての研究協議を実施する。
(県立学校課)
- 司書教諭の配置
すべての12学級以上の小・中・高等学校及び特別支援学校に司書教諭を配置するとともに、現職教員の司書教諭資格の取得に努める。
(教職員課)
- 特別支援教育研修の充実
複数の障害に対応した特別支援学校の配置や在籍する子どもの障害の重度・重複化に対応するため教員の資質向上を図る。
(県立学校課)
- 幼稚園教員の資質向上
基本的な生活習慣や態度を育て、豊かな感性や表現力を養う幼児教育の研修を充実する。
(小中学校課)
- 集団登山引率者講習会の開催
安全な登山の実施のため、教員を対象とした講習会を開催する。
(スポーツ・保健課)

(3) 富山大学との連携による取り組み

- 教員相互の連携協力
富山大学教員が、県総合教育センターの客員教授等として教員研修及び調査研究等に連携協力し、教員の資質向上と教育研究の一層の充実を図る。
一方、県教育委員会は、富山大学に教員を派遣し、教員志望の学生対象の教材研究等に関する講義に協力し、教員養成の充実を図る。
(教育企画課、県立学校課、教職員課)

- ・ 「とやま学」推進事業

富山大学人間発達科学部の学生を対象とした必修専門科目（科目名 地域教材研究「とやま学」）を開設する。本講義では、富山県に関する歴史・自然・産業・文化等富山県の特徴ある内容を取り上げ、地域に対する理解を深めることを通して、富山県の教員としての情熱・希望・使命感を高めるとともに、教材開発などの実践的指導力の向上を図る。（小中学校課）

2 適切な人事管理と事務改善

学校の教育力の向上のため、優秀な人材の採用・登用や指導力不足教員対策、事務改善による教員が子どもと向き合いやすい環境の整備等を推進する。

[人材の採用、登用]

- ・ 学校教育をめぐる様々な課題に対応できる使命感と向上心にあふれ、指導力に富んだ個性豊かな人材の採用を図る。

新 教員人材確保事業

意欲ある優秀な教員の確保を図るための周知・広報活動を実施する。

- ・ 優秀な若手教員を管理職に積極的に登用し、学校教育全体の活性化と教職員の意欲向上を図る。

（教職員課）

[教員の指導力回復]

- ・ 学校パワーアップ事業（指導力向上特別研修事業）

指導が不適切と判定された教員に対して、指導力回復のための研修を実施し、学校現場への復帰を支援する。（教育企画課、教職員課）

[教員評価制度の実施]

- ・ 教員評価事業

県内の小・中・高等学校及び特別支援学校で、教員評価制度を実施する。

（教職員課）

[学校における事務改善]

- ・ 学校パワーアップ推進会議 [P10,29 にも記載]

教員が子どもと向き合いやすい環境を整え、学校教育の質の維持向上、教職員の職務能率の向上と健康増進を図り、もって、学校の組織力を高めるために、「とやま学校パワーアップ方針 2009（仮称）」に基づき、「学校パワーアップ推進会議」において、学校における事務改善策等の検討及び点検を行う。（教職員課）

3 健康管理・福利厚生 of 充実

学校教育を担う教職員が、心身とも健康で、意欲と使命感を持って教育活動に専念できるよう、健康管理及び福利厚生 of 充実に努める。

(1) 教職員 of 心と体 of 健康管理 of 充実

[セルフケアとカウンセリング of 推進]

- ・ 人間ドック、女性検診、ストレスドック of 実施
- ・ リラックス体験 of 実施
- ・ 心 of 健康管理医によるカウンセリング of 実施 等

(小中学校課)

[疾病 of 未然防止・早期対策]

- ・ 結核健診及び生活習慣病予防健診 of 実施
- ・ 生活習慣病予防健診結果に基づく保健指導 of 実施
- ・ 長時間勤務教職員に対する医師による面接指導と臨時健診 of 実施
- ・ 教職員 of 麻しん対策 of 実施

(小中学校課)

(2) 福利厚生事業 of 充実等

[健康増進や余暇 of 有効利用 of ための環境整備]

- ・ 健康・余暇活動 of 促進等
- ・ 「水曜リフレッシュ運動」 of 推進

毎週水曜日をリフレッシュデーとし、教職員が家族との団らんや趣味の時間を持ち、心身 of リフレッシュを図る。

(小中学校課)

[教職員 of 生涯生活設計 of 支援]

- ・ ライフプランセミナーや講演会 of 開催

(小中学校課)



生涯をととした学びの推進

政策目標： 誰もが一人ひとりの目的、ニーズや社会の新たな課題に応じて、自由に学習の機会や場を選択して学ぶことができること。

1 多様な学習活動の支援

県民の学習ニーズの多様化、高度化や、団塊の世代が退職時期を迎えていることを踏まえ、あらゆるライフステージにおいて県民一人ひとりが自由に多様な学習機会を享受し、自己実現を図るとともに、学習の成果が地域ボランティアの活動など地域社会に活かすことができる環境づくりを推進する。

特に、県民の主体的な活動の支援やボランティア指導者等の育成を支援する「人材育成型」事業の推進に努める。

[各種センターを拠点とした学習の場や情報の提供]

- ・ 県民カレッジ本部、新川・高岡・砺波各地区センターの運営
県民カレッジ自遊塾、夏期講座、学遊祭、はつらつ学びのリーダー育成セミナー 等
- ・ 富山県映像センターの運営

(生涯学習・文化財室)



県民カレッジ 20 周年
記念フェスティバル
シンポジウム(H20.8.30)

[基本的人権の尊重]

- ・ 人権教育の推進 [P16,28 にも記載]

人類普遍の原理である自由・平等の原則と日本国憲法及び教育基本法の本質にのっとり、社会の中に根強く残っている不合理な差別をなくし、基本的人権を尊重する精神の涵養と実践力の高揚を図る。

このため、人権教育に関する研修を充実するとともに、啓発資料を作成、配布し、人権尊重についての認識をさらに深めるよう努める。

(生涯学習・文化財室)

2 県民の学習を支える基盤整備

県民の主体的、自発的な学習活動を促す基盤となる、生涯学習に関わる大学・民間・行政などの相互の適切な連携・学習サービス提供や、県民の学習活動を支えるボランティアやリーダーの育成を図る。

[ボランティア指導者の育成]

- ・ はつらつ学びのリーダー育成事業

社会貢献の希望を持ちながら躊躇している人々に、ボランティア指導者としての必要な知識・技能の習得を支援するとともに、活動の機会と場を提供する。

(生涯学習・文化財室)



はつらつ学びのリーダー育成セミナー（第 期）最終報告会

[学習支援ネットワークの充実]

- ・ 「とやま学遊ネット」の運用

生涯学習情報のリアルタイムの提供、双方向化等内容を充実する。

(生涯学習・文化財室)

[社会教育関係団体の活動支援]

- ・ 青少年教育、女性教育、成人教育等の普及啓発を实践する社会教育団体の支援
- ・ 富山県青年議会の開催

(生涯学習・文化財室)

[県立図書館の充実]

- ・ 県立図書館のサービス向上と利用促進

新電算システムの稼働に伴い、平成 21 年 10 月から新たに、インターネットによる貸出予約サービスや郷土関連資料の一括横断検索サービスを開始する。

(生涯学習・文化財室)

伝統文化の保存・継承

政策目標： 県内各地域において育まれてきた伝統文化の魅力を継承、再発見し、質を高める活動が活発に行われるなかで、郷土への誇りと愛着が深まっていること。

1 文化財の保存・活用を担う人づくり

県民一人ひとりが、文化財に深い理解と愛着を持ち、その保存・活用に積極的に参加していくよう、幼い頃から文化財を大切にする心の涵養を図るとともに、ボランティアの育成等を通じて、文化財保護への県民参加を促進する。

- **いきいき文化財博士活用推進事業**
文化財ボランティアの活動の充実と後継者の育成を図るとともに、その活用により、子どもたちの身近な文化財に対する愛護意識を醸成する。
- **子ども考古学事業**
小学校等への「出前授業」、子ども向けの企画展や考古学講座を開催し、子どもの文化財を大切にする心を育てる。

(生涯学習・文化財室)

2 文化財を生かしたふるさとづくり

身近にある地域の魅力の再発見に向けて、本県の貴重な文化財の指定・登録を進めるとともに、文化財の保存の推進、公開と活用を図る。とりわけ、世界文化遺産登録への活動を通じて、富山の魅力の再発見、全国への情報発信に努める。

- **世界文化遺産登録強化事業**
世界文化遺産登録候補として提案された「近世高岡の文化遺産群」と「立山・黒部」に含まれる文化資産の国重要文化財や史跡の指定に向けた地元自治体の調査研究を支援する。



高岡御車山

- とやま文化財百選事業
郷土の誇りとして後世に保存・継承すべき文化財を選定する。(21年度テーマ:近代化遺産)
所有者や地域による愛護意識の向上を図る。
- 国・県指定文化財の保存修理事業への支援
山町筋の保存修理、五箇山の合掌造り建物の屋根葺き替えなど
- 国指定重要文化財勝興寺の本坊等の保存修理(大広間など)事業の支援
- 新 越中考古資料保存処理事業
埋蔵文化財センターにおいて、登録有形文化財「越中考古資料(早川荘作蒐集品)」の展示・保管ケースを製作する。

(生涯学習・文化財室)

3 文化財の保存・活用のネットワークづくり

県民や文化財関係機関等の協働による文化財公開のネットワークの構築、並びに県民にとって活用しやすい文化財情報の提供に努める。

埋蔵文化財センターでは、特別展、一般向け企画展の外、子ども向け企画展や考古学講座を開催するなど、子どもたちが歴史と文化に触れる機会を提供する。

- 「富山県デジタル文化財ミュージアム」の運営
ホームページで県内の優れた文化財の魅力を発信する。
- 埋蔵文化財センター特別展、企画展の開催
特別展「佐々と前田」、企画展「とやま発掘物語 part2」など、近年の発掘調査の成果を県民に紹介し、埋蔵文化財に対する理解を深める。
また、子ども向け企画として、火おこしや玉づくりを体験する「ふるさと考古学教室」や実際に発掘を経験する「考古学キッズ」等を実施し、埋蔵文化財を大切に作る心を培う。

(生涯学習・文化財室)



第50回近畿・東海・北陸
ブロック民俗芸能大会
(H20.10.26)
「伏木氣多神社獅子舞」

スポーツの振興

政策目標： 誰もがそれぞれの体力や年齢、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができるとともに、本県の選手が全国や世界で活躍していること。

1 県民がスポーツに親しむ環境づくり

県内各地の充実したスポーツ施設を活用し、県民の誰もが、身近な施設で、一人ひとりの目的や好みに応じてスポーツ活動に親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指し、全国スポーツ・レクリエーション祭や新たな県民のスポーツ大会などの魅力あるスポーツ大会等の開催や総合型地域スポーツクラブの育成に努める。

(1) スポーツを楽しむ環境づくり

- ・ 県営体育施設の利用促進
- ・ 県立学校の体育館、グラウンド等の地域住民への開放
- ・ 「とやまスポーツ情報ネットワーク」の活用促進
インターネットによりスポーツ情報を手軽に入手・発信できる環境を整備する。
- ・ 福光射撃場環境保全対策事業
安全で健康的な生活環境の確保のため、一時保管中の鉛弾混じり土壌を処分する。
(スポーツ・保健課)

(2) 総合型地域スポーツクラブの育成

豊かなスポーツ社会実現のため、各市町村において子どもから高齢者まで生涯にわたって気軽に、身近な施設で、目的に応じたスポーツにいつでも親しむことができる総合型地域スポーツクラブの育成に努める。

- ・ 富山県広域スポーツセンターへの専任指導者の配置
- ・ 市町村スポーツ施設等への派遣スポーツ専門員の派遣 [P40 にも記載]
- ・ クラブの連携促進のため、県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会等へ支援
(スポーツ・保健課)

(3) スポーツへの参加を促す機会づくり

[参加機会の拡充・奨励によるスポーツ人口の拡大]

- ・ 新たなスポーツ大会（仮称）の開催
県が主催しているスポーツ大会（県民体育大会、県民スポーツ・レクリエーション祭、県スポーツ少年団競技別総合交流大会、総合型地域スポーツクラブ祭等）を統合し、より多くの県民が年間を通して参加できる総合的なスポーツ大会を開催する。

- ・ 拡 第 23 回全国スポーツ・レクリエーション祭開催準備事業
平成 22 年度「全国スポーツ・レクリエーション祭」開催に向け、県実行委員会等の設立及び大会 500 日前イベント等の広報啓発活動などの準備を行う。

大会スローガン 「きときとスポレク きてきて富山」



"スポレクとやま 2010" マスコット
きときと君

- ・ スポーツ・レクリエーション普及振興事業
生涯スポーツ協議会加盟団体の交流大会の開催等を支援する。
- ・ 元気とやまウォークラリーの開催
子どもから高齢者まで、県民が一体となって、運動習慣の定着化、体力の向上を図ることを目的とするウォーキング・イベントを県内 2 か所で開催する。
(スポーツ・保健課)

[全国的・国際的大会等の開催及び出場選手への支援]

- ・ 全国的・国際的大会開催補助事業
- ・ 国民体育大会への本県選手の派遣
- ・ 富山県駅伝競走大会の支援
(スポーツ・保健課)

[スポーツを通じた国際交流の推進]

- ・ 「環日本海インターハイ親善交流大会」(中国開催)への高校生の派遣
(スポーツ・保健課)

(4) 教育委員会の組織機構の見直し

平成 22 年度に本県で開催する「第 23 回全国スポーツ・レクリエーション祭」の推進体制を強化するため、スポーツ・保健課の全国スポーツ・レクリエーション祭準備班を「全国スポーツ・レクリエーション祭推進班」に改め、担当職員を増員する。

2 スポーツを支える人材の養成・確保

県民のスポーツ活動の多様化、高度化に対応できるスポーツ指導者の養成確保と活動の場の提供、及びスポーツ団体の育成・支援に努める。

(1) スポーツ指導者の養成・確保

[指導者の養成、資質向上]

- ・ 全国スポーツ・レクリエーション祭ボランティアリーダー研修会の開催
平成22年度「全国スポーツ・レクリエーション祭」等の全国的大会を支えるスポーツボランティアリーダーを養成する。
- ・ 地域スポーツ指導者育成推進事業
スポーツ指導者育成のための講習会等を開催する。
- ・ 派遣スポーツ主事の全市町村への配置
市町村の生涯スポーツ振興を支援する。
- ・ 派遣スポーツ専門員の市町村スポーツ施設等への派遣 [P38にも記載]
総合型地域スポーツクラブの育成等を支援する。
- ・ 県体育指導委員研修会や各種研修会の開催
- ・ 中高年安全登山指導者講習会の開催
富山県山岳連盟等と連携し、安全登山を指導できるリーダーを養成する。

(スポーツ・保健課)

[県民に元気を与える顕著な活躍をした個人、団体の顕彰]

- ・ 「元気とやまスポーツ大賞」の授与

(スポーツ・保健課)

(2) スポーツ団体の育成・支援

- ・ 富山県体育協会の活動支援
- ・ 富山県生涯スポーツ協議会や加盟種目団体の活動支援
- ・ 中学校体育連盟や高等学校体育連盟、スポーツ少年団の活動支援

(スポーツ・保健課)

3 学校等における体育・スポーツの充実

運動好きで「たくましい心と体をもった子ども」の育成を図るため、学校・家庭・地域が連携し、幼児や児童生徒の運動意欲の向上と体育・スポーツ活動の充実に努める。

また、中学校・高校の運動部活動の活性化を図るため、地域やスポーツ関係団体等と連携を図り、指導者等の養成・確保に努める。

[運動好きでたくましい子どもの育成]

- ・ 体力づくりノート作成（みんなでチャレンジ 3015）事業 [P17 にも記載]
幼児期からの体力向上を図るプログラムに基づいた体力づくりノート（小学生対象）を作成し、全小学生に配布する。
- ・ 新子どもの体力向上支援事業 [P18 にも記載]
子どもの体力向上を図るため、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を詳細に分析するとともに、楽しい運動遊びの紹介リーフレット等を作成し、活用を図る。
- ・ 地域スポーツ人材の活用実践支援事業 [P18,22 にも記載]
専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、小学校高学年の体育の授業補助で派遣する。

（スポーツ・保健課）

[運動部活動の振興]

- ・ スポーツエキスパート派遣事業（中・高等学校）[P18,22,26 にも記載]
学校の運動部活動へスポーツエキスパート(地域の優れたスポーツ指導者)を派遣する。
- ・ 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 [P42 にも記載]
運動部活動顧問の指導力向上や部活動運営の支援、本県スポーツの競技力の向上と運動部活動の一層の充実を図るため、スーパーコーチ（全国大会で優勝等の指導経験豊かなスポーツ指導者）を派遣する。

（スポーツ・保健課）

4 全国や世界で活躍できる選手の育成

全国や世界の檜舞台で活躍する選手を育成するため、県体育協会、関係機関や企業など県民が一体となって、将来有望な人材の発掘や指導者の養成、活動の場の提供を進めるなど、選手強化の推進に努める。

特に、平成 21 年 2 月の競技力向上対策あり方検討会報告を踏まえた具体的な強化策の検討に取り組む。

(1) 競技力の維持と向上

- ・ 競技団体ごとの強化拠点の整備
- ・ 企業・地域クラブチームへの積極的な支援

（スポーツ・保健課）

(2) 競技人口の拡大と人材の育成

- ・ 未来のアスリート発掘事業
スポーツ能力に優れた児童を見出し、競技団体、学校、家庭等と連携を図りながら、将来のスポーツ界を担う人材の育成をサポートする。

- 元気とやまスポーツ道場
拠点スポーツ施設等を活用し、競技ごとに豊かな素質を持つ中・高校生の長期的な育成・強化を図る。(18競技)
- 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 [P41にも記載]
運動部活動顧問の指導力向上や部活動運営の支援、本県スポーツの競技力の向上と運動部活動の一層の充実を図るため、スーパーコーチ(全国大会で優勝等の指導経験豊かなスポーツ指導者)を派遣する。
- 世界で活躍できる選手を育成するための一貫指導体制の確立
- 中・高校生・成年の合同合宿や長期合宿遠征等の強化活動への支援
- 県民の関心の高い駅伝、高校野球やサッカーの強化

(スポーツ・保健課)

(3) 指導者の資質向上や選手の意識改革、競技力向上のサポート

- 新 富山県スポーツ選手重点強化プロジェクトの推進
新たに県スポーツアドバイザーを委嘱し、本県スポーツ指導者の意識改革や、トップアスリートの育成・強化に的を絞った競技力向上対策を検討する。
また、少年種別の重点強化モデル事業及び指導者の資質向上研修派遣事業を7競技で実施する。
- 国内トップレベルの指導者やスポーツ医・科学の専門家の招へい
- スポーツ医・科学的トレーニングの推進
- 専門医によるメディカルチェックやスポーツ・クリニックの実施
- 競技団体の高額特殊備品購入の支援

(スポーツ・保健課)



全国中学校体育大会「新体操」



全国高等学校総合体育大会「スキー」

～県民みんなが創る「富山の新しい教育」へのメッセージ～（概略）
《明日のとやまの教育が目指すべき方向》

【Ⅰ 基本的な理念、何をを目指すのか】

1 本県教育を取り巻く現状と課題

- (1) 「教育県富山」を支える豊かな土壌
 - ① 豊かな自然に育まれた県民性
 - ② 教育熱心な県民
 - ③ 勤勉な教員と優れた教育実践
- (2) 社会の動向
 - ① 少子化・高齢化・核家族化
 - ② グローバル化
 - ③ 高度情報化
 - ④ 環境問題
- (3) 子どもたちの現状と課題
 - ① 子どもたちの学力と意識
 - ② 子どもたちの心と体
- (4) 課題の背景・原因
 - ① 家庭や地域社会における諸問題
 - ② 学校教育における諸問題

2 「明日のとやまの教育」の基本的考え方

(1) 「明日のとやまの教育」の基本理念

富山から世界へ羽ばたき、未来を切り拓く人間の育成
～ 県民みんなが創る「富山の新しい教育」～

<趣旨>

「明日のとやまの教育」においては、ふるさと富山をこよなく愛し、広く世界に目を向け、自らの夢や目標に向かってチャレンジ精神で、未来を自ら切り拓き、富山や全国そして世界を舞台に様々な分野で活躍し、富山県や日本の活力ある社会づくりにしっかりと貢献できる人間を育てていきたいと思います。

また、そのために、これまで豊かな土壌に支えられて、発展してきた本県の優れた教育を引き継ぎながら、「富山の新しい教育」を創造し、県民総ぐるみで、次代を担う子どもたちの教育に、叡知をもって、情熱と力を注いでいきたいと思います。

(2) 「明日のとやまの教育が目指すべき方向」の体系

「基本理念」を踏まえ、「明日のとやまの教育が目指すべき方向」を、次のような「4つの観点(施策の柱)」と「12項目の提案(取組方針) (45 ページ参照)」としてまとめます。

【4つの観点(施策の柱)】

- 1 変化する社会に果敢にチャレンジし、生き抜いていく確かな力を育てる
- 2 優れた知性、豊かな心、たくましい体を持った「元気とやまっ子」を育てる
- 3 家庭、学校、地域の教育力を結集し、子どもの教育環境づくりを進める
- 4 教育の質を高め、富山ならではの学校づくりを進める

3 「明日のとやまの教育」を県民みんなで推進していくために (各主体が取り組み、実現を目指してほしいこと)

「明日のとやまの教育」の推進は、子どもたちの教育にかかわる様々な者が、それぞれの役割を踏まえつつ、知恵と力を出し合いながら、県民総ぐるみで取り組むことが不可欠です。

そのため、教育にかかわる者が、次のようなそれぞれが果たすべき役割等(「取り組み、実現を目指してほしいこと」)を担い、一丸となって「明日のとやまの教育」を推進していきましょう。

(1) 「行政」(県、市町村、県及び市町村の教育委員会・教育センター)

- ・ 富山ならではの質の高い教育を行っていくための特色ある取り組みや環境整備をいわば「富山スタンダード」として推進し、その成果を検証すること
- ・ 教員の資質を高めること
- ・ 家庭・地域等における子どもの教育を支援すること
- ・ 教育以外の分野を含めた総合的な観点から教育施策を進めること
- ・ 教育ニーズを的確に把握し、PDCAサイクルにより効果的に実施すること

(2) 「学校現場」のみなさん

- ・ 「師弟同行」の精神で、心身の発達に応じ、子どもたちの「力」を育成すること
- ・ 教員が子どもと向き合う時間を確保し、子どもたち一人一人に応じたきめ細かい学習・生活指導を行うこと
- ・ 子どもの心の不調を捉え、専門家等と相談しながら早期に適切な指導を行うこと
- ・ 教員は、誇りと情熱を持ち、自らを磨いて資質・能力を高めていくこと
- ・ 地域に開かれた・信頼される学校づくりを進めること
- ・ 幼児期からの一貫性のある教育を進めるため、校種間の連携を深めること

(3) 「親や家族」のみなさん

- ・ 家庭の役割と親の責任を自覚し、親、祖父母が協力して、子どもに深い愛情をもって育てること
- ・ 家庭は基本的な生活習慣、善悪の判断、感謝の気持ち、忍耐、マナーなどを教え、子どものしつけをしっかりと行うこと
- ・ 親が、「親の姿(親のあり方・生き方)」を学び、積極的に子育てをすること
- ・ 学校に対して過度に期待・依存せず、互いの立場を理解し、協力すること
- ・ 親子や家族で、地域活動・自然体験・スポーツ等を行い、絆を深めること

(4) 「子どもの周りの地域」のみなさん

- ・ 地域の大人が積極的にかかわり、子どもを鍛え、磨き、成長させること
- ・ 公民館等の地域の施設・団体が、大人と子どもと一緒に参加できるような行事や活動機会を多く提供すること
- ・ 地域と学校が力を合わせて、子どもの学校生活、家庭の子育て、安心・安全な教育環境づくりを支えていくこと

(5) 「民間企業」や「大学」等

- ・ 子育て中の親を支え、家族の絆を深めることができる職場環境づくりを進めること
- ・ 社会体験(職場見学、14歳の挑戦、インターンシップ)や専門的な技能の向上、課外授業等で、子どもの教育活動を積極的に支援すること
- ・ 大学等の教育資源を、学校・地域の子どもたちの教育に積極的に還元すること
- ・ 大学等は行政と連携して、質の高い教員の養成や資質の向上に取り組むこと

【Ⅱ 具体的な方策】

4 富山の新しい教育の具体的な方策 ～「4つの観点」と「12項目の提案」～

観点1 変化する社会に果敢にチャレンジし、生き抜いていく確かな力を育てる

提案1 チャレンジ精神を持って未来を切り拓く、力強い人間を育てる

- ① 将来の夢・目標、チャレンジ精神を持つ子どもを育てる
- ② 言語能力、コミュニケーション能力を育成する
- ③ 視野を広げ、社会性と感性を養う
- ④ 勤労観・職業観や実践的な知識・技能を育む

提案2 ふるさとに誇りと愛着を持った国際人を育てる

- ① 郷土や日本の自然、歴史・文化に関する理解を深める
- ② ふるさとに誇りや愛着を持ち、それらを発信できる力を養う
- ③ グローバル社会で生きる力を養う

提案3 社会の変化に対応できる能力を育成する

- ① 科学分野に興味・関心を持つ子どもの能力を伸ばす
- ② 情報活用能力と情報モラルを身につける
- ③ 地球環境や郷土の豊かな環境を守る意識や行動力を養う

観点2 優れた知性、豊かな心、たくましい体を持った「元気とやまっ子」を育てる

提案4 基礎的な学力と活用力をバランスよく伸ばす

- ① 子どもたちの学習意欲を高める
- ② 「基礎的な力」と「活用する力」の一体的な学力向上を進める
- ③ 少人数教育によって「総合的な学力」の定着を図る
- ④ 家庭での「学習習慣」を身につける

提案5 全ての子どもが高い規範意識と社会性、規則正しい生活習慣を身につける

- ① 家庭の中でしっかりと「しつけ」、基本的な生活習慣を身につける
- ② 学校の中で人間関係の基礎とルール・きまりを守る心と態度を育む
- ③ 地域の中で人間関係を学び、社会のルールや習慣を覚える

提案6 いじめ・不登校など、子どもたちの心の問題の解決に全力で取り組む

- ① 子どもの悩みを早期に発見し、未然に防ぐ体制を整備する
- ② 「中1ギャップ」にしっかりと対応する
- ③ 子どもたちの心の問題に向き合う家庭を支援する

提案7 命を尊び、心を磨き、身体を鍛える教育を進める

- ① 「いのちの教育」を推進する
- ② 読書活動により豊かな感性や情緒、言語力を育成する
- ③ 運動・スポーツが好きな子どもを増やし、運動習慣の定着を図る
- ④ 様々な体験を通じて、健全な心と強い身体を育む
- ⑤ 食育により心身の健康づくりを進める

観点3 家庭、学校、地域の教育力を結集し、子どもの教育環境づくりを進める

提案8 親の学びを応援し、家庭の教育力を高める

- ① 親子や家族のふれあいと絆を深める
- ② 「親学び」を推進する

提案9 家庭、学校、地域、企業が結びつきを強め、地域ぐるみで教育の充実を目指す

- ① 公民館など地域の活動の中で子どもを育てる
- ② 地域ぐるみで学校の教育活動を支援する
- ③ 学校、地域、企業が連携して、家庭教育を支援する

観点4 教育の質を高め、富山ならではの学校づくりを進める

提案10 教員の指導力・人間力を高めるとともに、子どもと向き合う時間を確保する

- ① 優れた資質を持つ教員を確保し、指導力・人間力を高める
- ② 大学・短大・高専・専門学校と連携し、教育力を高める
- ③ 学校の事務処理の軽減など、教員が子どもと向き合う時間を確保する

提案11 未来を見据えた高校の教育改革を推進する

- ① 全ての県立高校で切磋琢磨できる教育環境を整備する
- ② 私立高校の振興を図る

提案12 信頼される学校づくりを推進する

- ① 学校の組織力を強化する
- ② 幼保小の連携など、校種間の連携を強める
- ③ 特別なニーズに対応した教育を推進する
- ④ 安全・安心な教育環境をつくる

5 特に重点的に取り組むべき事項（主なもの）

施策の選択と集中を図り、教育課題等に効果的に対応するため、特に重点を置いて取り組むべき主な施策や取組み等を挙げています。

観点1 変化する社会に果敢にチャレンジし、生き抜いていく確かな力を育てる

- ☆ 「将来の夢・目標」を育む体験や学習機会の充実及びチャレンジ精神を養う教育の推進
- ☆ 言語能力、コミュニケーション能力の育成を重視した教育の推進
- ☆ 視野を広げ、社会性や感性、勤労観等を養う、各種の体験活動等の推進
- ☆ 経済団体やPTA等と連携した「キャリア教育」、「ものづくり教育」の推進
- ☆ 高校生が郷土や近現代の日本の歴史を学べる機会の充実等
- ☆ 郷土の自然、文化への理解を深め、それらに育まれたふるさとの文学に親しみ学ぶ活動やふるさとに対する誇りと愛着を養う取組みの推進
- ☆ 小学校における外国語活動の円滑な実施（研修、教材開発、講師・協力員の配置）
- ☆ 理科支援員の派遣等による理科教育の充実、思考大会や科学オリンピックの開催等による思考力や理数能力を伸ばす取組みの推進
- ☆ 情報活用能力及び情報モラルの育成、インターネット・携帯電話の正しい知識等の普及
- ☆ エコ体験活動などを取り入れた実践的な環境教育の展開

観点2 優れた知性、豊かな心、たくましい体を持った「元気とやまっ子」を育てる

- ☆ 子どもたちの学習意欲を高める「わかる授業」や知識を活用する場の提供等の推進
- ☆ とやま型学力向上プログラムの普及や授業改善等による総合的な学力向上策の推進
- ☆ 小学校高学年の専科教員の配置拡充による授業の充実及び中学校への円滑な移行の推進
- ☆ 「中学1年生の35人学級（選択制）」の導入（小学校1・2年生での少人数学級は堅持）及び中1学級支援講師の活用による中1ギャップへのきめ細かい対応と生徒指導の充実
- ☆ 家庭学習の習慣化に向けた取組みの促進（早寝・早起き・朝ごはん、わが家のきまり 等）
- ☆ スクールカウンセラーの全公立中学校配置、小学校及び教育事務所への配置の拡充による教育相談体制の充実
- ☆ PTAや地域との連携による「いのちの教育」の積極的な普及・推進
- ☆ 元気とやまウォークラリーなど家族でスポーツに親しむ機会の充実や食育・健康づくり教育の推進

観点3 家庭、学校、地域の教育力を結集し、子どもの教育環境づくりを進める

- ☆ PTA等や企業と連携した「親を学び伝える学習プログラム」の普及と活用の推進
- ☆ 放課後や週末等における子どもたちの学習・体験・遊びの場づくりの推進
- ☆ 公民館等における異年齢との交流活動や子どもの自然体験活動、伝統・文化活動の推進
- ☆ 企業との連携協力による子どもの社会体験や家庭教育の充実

観点4 教育の質を高め、富山ならではの学校づくりを進める

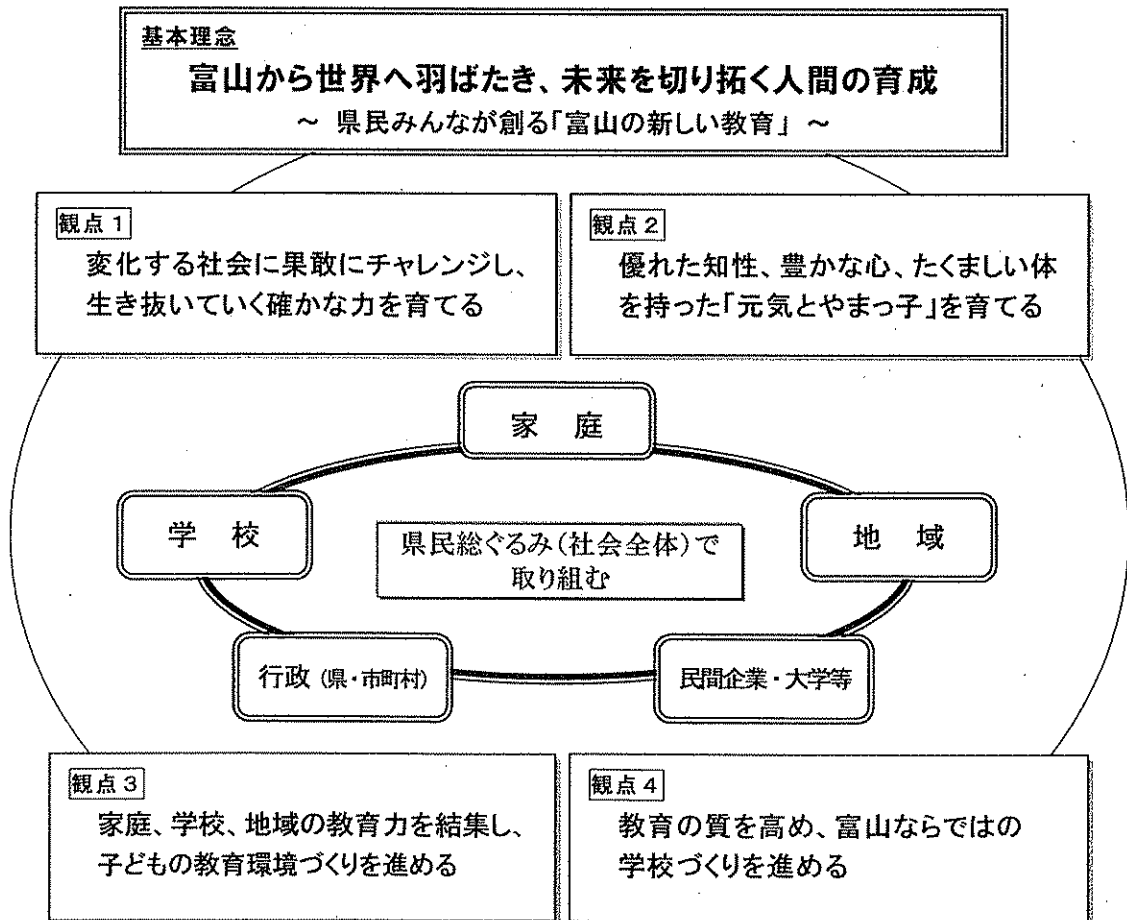
- ☆ 「教師塾」の開設等による「富山の優れた教育実践（教育力）」を継承する仕組みづくりの推進
- ☆ 教員が子どもと向き合う時間の確保に向けた、教員の事務負担軽減の取組みの推進
- ☆ 各県立学校の主体的な教育改革を推進
- ☆ 県立高校の再編統合に併せた「ものづくり中核校」や「探究科」など新しいタイプの学校・学科づくりの推進、障害のある生徒の自立・就労を目指す高等養護学校の開設
- ☆ 私立高校の個性・特色を活かし、創意工夫を凝らした教育活動の支援
- ☆ 「小1プロブレム」等の解消に向けた幼保小の連携の強化
- ☆ 学校の耐震化の推進
- ☆ 子ども自らが危機回避能力を身につける「安全教育」の推進

<明日を担う富山の子どもたちに育んでいきたい「5つの力」>

私たち一人一人が、家庭、学校、地域の教育力を高め、知恵と力を合わせて子どもたちの教育に真摯に取り組み、明日を担う富山の子どもたちに、次のような「5つの力」を育んでいきましょう。

- ① 将来の夢や目標を持ち、進路を自ら選択・決定する力、チャレンジする精神、生涯にわたり学び続ける意欲
- ② 我が国やふるさと富山の自然、歴史・文化に関する理解を深め、誇りと愛着を持ち、広い視野に立って、社会に貢献していこうとする態度
- ③ 基礎的・基本的な知識・技能を身につけ、自ら学び、考え、問題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力
- ④ 規範意識や公共心を身につけ、命を尊び、他者を思いやり支え合う心、感動する心を持った豊かな人間性
- ⑤ 心身の健康を保つ実践力とたくましく生きるための体力

『参考：「明日のとやまの教育」の推進イメージ』



平成 21 年度

富山県教育委員会主要・新規事業

平成21年度 富山県教育委員会 主要・新規事業

(単位 千円)

家庭や地域における健やかな子どもの育成

1 家庭における健やかな成長の促進（家庭の教育力の向上）

(1) 親の学びの支援

親を学び伝える家庭教育推進事業 (1,600)

- ・とやま親学び支援事業
- ・新家庭教育推進企業連携事業

家庭教育総合相談事業 (8,913)

- ・家庭教育カウンセリングの実施
- ・子育てほっとライン（家庭教育24時間電話相談）の実施
- ・子育て情報バンクの運用（ホームページ、メール相談）

家庭教育かわら版事業 (5,500)

- ・家庭教育に関する情報紙「ほっとタイムス」の発行

(2) 親子の自然体験の促進

とやま子育て自然体験事業 (2,000)

- ・市町村が行う親子の宿泊型自然体験活動への助成

(3) 望ましい生活習慣の定着

「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業〔再掲〕

・健康づくりノート（とやまゲンキッズ作戦）を活用した健康教育の推進 [1,200]

・保健医療機関との連携による子どもの心身の健康管理の充実 [5,395]

2 地域での豊かな心の育成（地域の教育力の充実）

(1) 放課後の子どもの居場所づくりの推進

放課後子ども教室推進事業 (45,000)

(2) 地域に学ぶ活動の推進

公民館わくわくどきどき自然体験事業 (2,000)

高校生あったかハートスキルアップ研修会事業 (700)

子どもとやま県議会事業 (1,500)

(3) 青少年教育施設の運営

青少年自然の家運営事業 (95,007)

立山荘運営事業 (16,302)

学校教育の充実

義務教育等の充実

1 富山の教育の継承と創造

(1) 学校運営の改善

明日のとやまの教育創造事業 (7,100)

- ・教育タウンミーティングの開催等

学校パワーアップ推進事業〔再掲〕 [200]

(2) 富山の教育資源の活用	
新 教師の学び支援塾事業〔再掲〕	[3,000]
教育研究団体助成費	(9,030)

2 確かな学力の育成

(1) 少人数教育の推進	
少人数教育推進事業（小学校）	(145,700)
・少人数教育の実施に伴う非常勤講師の配置	
<small>拡</small> 小学校専科教員等配置事業	(44,075)
<small>新</small> 中1 少人数学級選択制導入事業	(33,190)
・中1・35 人学級選択制の導入に伴う非常勤講師の配置	
中1 学級支援事業	(47,730)
・中1 ギャップに対応するため、非常勤講師を配置	
(2) 学力の定着と向上	
<small>拡</small> とやま型学力向上総合支援事業	(12,350)
・授業改善等の検証改善以外の確立と「とやま型学力向上プログラム」の充実	
<small>新</small> とやま科学オリンピック調査検討事業	(1,000)
理科支援員等配置事業（国委託事業）	(23,203)
<small>新</small> 小学校外国語活動指導力向上研修事業	(4,000)
・外国語活動必修化に向けた教員研修、「英語ノート」指導事例集作成	
<small>新</small> 小学校外国語活動協力員配置事業（学校支援事業）40 人	(38,253)
<small>新</small> 学習環境整備支援員配置事業（学校支援事業）48 人（小中）	(33,609)
子どもの読書活動推進事業	(2,370)
<small>新</small> 教師の学び支援塾事業〔再掲〕	[3,000]
小・中学校授業力向上対策事業	(1,200)
学びのアシスト推進事業	(1,265)

(3) 情報化・国際化への対応

ア 情報化への対応	
教育ネット利用事業〔再掲〕	[22,178]
総合教育センター運営費（一部）	(14,368)
<small>新</small> IT 支援員配置事業（学校支援事業）30 人（小中高）	(25,616)
イ 国際化への対応	
帰国・外国人児童生徒受入促進事業	(国委嘱事業)
外国人・帰国児童生徒教育研究事業	(109)
<small>新</small> 外国人児童生徒適応支援員配置事業（学校支援事業）12 人（小中）	(5,222)

3 健やかな心と体の育成

(1) 児童生徒指導の充実、いじめ・不登校等への対応	
いじめ総合対策事業	(27,507)
・ 小学校へのスクールカウンセラー配置	(13,368)
・ スクールソーシャルワーカーの配置	(5,580)
・ <small>新</small> ケータイ・ネットトラブル等対策事業	(1,000)
・ 24 時間相談電話（いじめ等）の設置	(6,929)
・ いのちの教育支援事業	(630)
いのちの先生による講話、いのちの教育ホームページ、	
<small>新</small> とやまっ子1万人いのちのメッセージ発信事業	
スクールカウンセラー配置事業	(72,699)
・ 中学校へのスクールカウンセラーの配置	

新	教育事務所管理カウンセラー配置事業	(18,784)
	・教育事務所にカウンセラーを配置し、小中学校へ派遣	
	生徒育成サポート事業	(4,220)
	問題を抱える子ども等の自立支援事業（国委託事業）	(14,478)
	子どもと親の相談員の配置	(4,698)
	スクールヘルスサポーター派遣事業	(2,000)
	心のサポーター派遣事業	(675)
	子どもほっとライン事業	(2,028)
	人権教育総合推進事業〔再掲〕	[1,890]
(2)	社会への対応	
	社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業	(17,522)
(3)	体験学習の推進	
ア	ふるさと学習や地域交流の推進	
拡	豊かな体験活動推進事業（国委託事業）	(14,679)
	・小学校農山漁村体験活動、社会奉仕体験活動	
イ	芸術・文化に親しむ心の育成	
	学校巡回劇場	(1,134)
	中学校文化連盟への助成	(1,800)
	プロの演奏家による学校吹奏楽技術指導の実施	(900)
	全国大会出場者に対する助成	(1,715)
	学習活動全国大会成績優秀者褒賞	(2,000)
(4)	児童生徒の健康づくり	
	体力づくりノート作成（みんなでチャレンジ3015）事業〔再掲〕	[4,681]
新	子どもの体力向上支援事業（国委託事業）	[2,700]
	・全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の分析・活用	
	地域スポーツ人材の活用実践支援事業（国委託事業）	[4,000]
	スポーツエキスパート派遣事業（中・高校 604人）	[15,839]
	「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業	
	・食育推進モデル事業	(2,000)
	・健康づくりノートを活用した健康教育の推進	(1,200)
	・保健医療機関との連携による子どもの心身の健康管理の充実	(5,395)
	スクールヘルスサポーター派遣事業〔再掲〕	[2,000]
	学校での健康教育の推進と家庭における健康づくりの支援	
	・健康づくり運動の推進	(1,960)
4	特別支援教育の充実	
(1)	特別支援教育改革の推進	
	県立学校教育振興計画推進費〔再掲〕	[4,000]
	県立学校教育改革推進事業〔再掲〕	[20,000]
(2)	障害のある子どもの教育の充実と支援体制の整備	
	発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業	(国委嘱事業)
	富山型デイサービス・特別支援学校連携事業	(500)
	特別支援学校インターンシップ推進事業	(1,370)
	特別支援学校医療的ケア体制整備事業	(6,215)
	スタディ・メイトサポート事業	(1,417)
新	高等学校における発達障害支援モデル事業	(国委嘱事業)
拡	特別支援学校通学運営費	(128,441)

- (3) 共生・共育の推進
特別支援学校ふれあい交流活動事業費 (1,059)
- (4) 安全、安心、快適な教育環境の整備
特別支援学校の整備推進
・特別支援学校建設事業費 (134,529)
校舎改築事業(富山ろう学校)
・学校修繕費 (97,000)
校舎等の修繕、トイレ改修、環境対策等
・特別支援学校設備充実費 (21,411)
教育設備、パソコンの整備等

5 県民みんなで育てる教育の推進

- (1) 地域、大学等との連携の促進
学びのアシスト推進事業 [再掲] [1,265]
理科支援員等配置事業(国委託事業)[再掲] [23,203]
心のサポーター派遣事業 [再掲] [675]
発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業(スタディ・メイトプロジェクト)[再掲] (国委嘱事業)
学校支援地域本部事業(国委託事業) (4,653)
新めばえを育む幼・保・小連携事業 (500)
・幼稚園・保育所と小学校との円滑な接続、小1プロブレムへの対応
学びの体験オープンハイスクール事業[再掲] [696]
社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 [再掲] [17,522]
スタディ・メイトサポート事業 [再掲] [1,417]
スポーツエキスパート派遣事業(中・高校 604人)[再掲] [15,839]
地域スポーツ人材の活用実践支援事業(国委託事業)[再掲] [4,000]
教職員OBによる学校ボランティア活動支援事業 (2,075)
- (2) 地域ぐるみによる児童生徒の安全確保
子どもの登下校安全対策事業 (14,500)
防犯教室指導者講習会 (国委嘱事業)
公立学校耐震化建築技術者養成事業 (1,000)

高等学校教育の推進

1 高校教育改革の推進

- 明日のとやまの教育創造事業[再掲] [7,100]
新教師の学び支援塾事業[再掲] [3,000]
県立学校教育振興計画推進費 (4,000)
高校再編支援事業 (12,411)
県立学校教育改革推進事業 (20,000)
教育研究団体助成費[再掲] [9,030]

2 自立する力を伸ばす教育の充実

- (1) 学力の向上
県立学校教育改革推進事業[再掲] [20,000]
新とやま科学オリンピック調査検討事業[再掲] [1,000]
新英語教育改善のための調査研究事業(国委託事業) (2,500)
学力向上実践研究推進事業 (国委嘱事業)
環境・資源エネルギー教育推進事業(国委託事業) (8,000)
新郷土史・日本史学習調査研究事業 (2,000)
国際理解教育推進事業(ALT) (189,222)

(2) 創造性の伸長		
県立学校教育改革推進事業〔再掲〕		[20,000]
県高等学校文化祭開催への助成		(5,560)
プロの演奏家による学校吹奏楽技術指導の実施〔再掲〕		[900]
全国高等学校総合文化祭参加助成		(3,711)
全国大会出場者に対する助成〔再掲〕		[1,715]
学習活動全国大会成績優秀者褒賞〔再掲〕		[2,000]
(3) 国際化への対応		
高等学校生徒海外派遣事業		(11,580)
国際理解教育推進事業（A L T）〔再掲〕		[189,222]
(4) 生徒指導の充実		
生徒育成サポート事業〔再掲〕		[4,220]
新 ケータイ・ネットトラブル等対策事業〔再掲〕		[1,000]
24時間相談電話（いじめ等）の設置〔再掲〕		[6,929]
スクールヘルスサポーター派遣事業〔再掲〕		[2,000]
(5) 健康・体力づくり		
スポーツエキスパート派遣事業（中・高校 604人）〔再掲〕		[15,839]
「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業〔再掲〕		
・健康づくりノートを活用した健康教育の推進		[1,200]
・保健医療機関との連携による子どもの心身の健康管理の充実		[5,395]
学校での健康教育の推進と家庭における健康づくりの支援〔再掲〕		
・健康づくり運動の推進		[1,960]
3 社会人としての意識を高める教育の充実		
(1) 社会とふれあう心の育成		
県立学校教育改革推進事業〔再掲〕		[20,000]
^拡 中高生子育て理解教育推進事業		(1,500)
高校生あったかハートスキルアップ研修会事業〔再掲〕		[700]
人権教育総合推進事業〔再掲〕		[1,890]
(2) キャリア教育の推進		
県立学校教育改革推進事業〔再掲〕		[20,000]
高校生ものづくり人材育成事業（国委託事業）		(10,000)
高校生インターンシップ制度推進事業		(674)
新 就職支援アドバイザー配置事業 4人		(4,493)
4 地域に信頼される教育の推進		
学校評議員事業		(1,830)
学校パワーアップ推進事業〔再掲〕		[200]
学びの体験オープンハイスクール事業		(696)
教育ネット利用事業		(22,178)
総合教育センター運営費（一部）〔再掲〕		[14,368]
新 I T 支援員配置事業（学校支援事業）30人（小中高）〔再掲〕		[25,616]
県立学校の整備推進		
・高等学校建設事業費		(452,000)
高校再編に対応した校舎改修、新実習棟実施設計等		
・高等学校校舎等リフレッシュ事業費		(980,800)
耐震補強（20校22棟）		

・運動場等整備費	(127,327)
運動場改修等	
・学校環境改善費	(7,306)
学校緑化、下水道負担金	
・学校修繕費	(573,000)
校舎等の修繕、トイレ改修、環境対策等	
・科学技術教育設備充実費	(252,814)
産業教育設備、理科教育設備、定時制教育設備、 教育用コンピュータ、校内LAN整備(パソコンの更新)等	
奨学資金の貸与	(64,865)

教員の資質の向上

1 研修の充実

教員研修推進費	(7,189)
現職教員大学院派遣	(10,829)
教員内地留学・海外研修等推進費	(2,624)
教員カウンセラー養成事業	(592)
教育職員免許認定講習会の開催	(1,395)
新 教師の学び支援塾事業	(3,000)
教師力向上支援事業	(4,000)
新 小学校外国語活動指導力向上研修事業〔再掲〕	[4,000]
・外国語活動必修化に向けた教員研修、「英語ノート」指導事例集作成	
英語教員集中研修	(333)
進路指導推進事業費	(182)
司書教諭講習会への派遣	(361)
特別支援教育障害種別研修	(661)
集団登山引率者講習会の開催	(637)

2 適切な人事管理と事務改善

新 教員人材確保事業	(1,500)
・意欲ある優秀な教員の確保を図るための周知・広報活動	
指導力向上特別研修事業	(9,217)
教員評価事業	(350)
学校パワーアップ推進事業	(200)

3 健康管理・福利厚生の充実

(1) 教職員の心と体の健康管理の充実

健康管理事業の充実	(39,426)
・人間ドック、一日総合健診(指定年齢)、女性検診の実施	
・ストレスドック、リラックス体験の実施	
疾病の未然防止・早期対策	(37,163)
・定期健康診断(結核健診・生活習慣病予防健診)の実施	
・生活習慣病予防健診の結果に基づく事後管理健診及び保健指導の実施	
・長時間勤務教職員に対する医師による面接指導と臨時健診の実施	
・心の健康管理医によるカウンセリング体制の整備	
・教職員の麻しん対策の実施	

(2) 福利厚生事業の充実等

健康・余暇活動促進事業	(4,755)
生涯生活設計支援事業	(3,695)

生涯をととした学びの推進

1 多様な学習活動の支援

県民カレッジ本部運営費	(58,928)
県民カレッジ地区センター運営費	(38,642)
富山県映像センターの運営	(8,433)
人権教育総合推進事業	(1,890)

2 県民の学習を支える基盤整備

はつらつ学びのリーダー育成事業（県民カレッジ本部運営費の一部）〔再掲〕	[200]
生涯学習情報ネットワーク事業（とやま学遊ネットの運営）	(12,434)
社会教育団体の活動支援	(34,530)
富山県青年議会事業	(750)
図書館費	(125,262)

伝統文化の保存・継承

1 文化財の保存・活用を担う人づくり

いきいき文化財博士ネットワーク事業	(130)
いきいき文化財博士活用推進事業補助金	(300)
子ども考古学事業	(1,024)

2 文化財を生かしたふるさとづくり

<small>拡</small> 世界文化遺産登録強化事業	(6,000)
とやま文化財百選事業	(729)
国・県指定文化財保存修理事業への支援	(72,600)
・勝興寺大広間等保存修理事業 (12,000)	
・山町筋の保存修理	
・五箇山の合掌造り建物の屋根葺き替え など	
<small>新</small> 越中考古資料保存処理事業	(10,870)
・登録有形文化財「越中考古資料」の展示・保管ケース製作	

3 文化財の保存・活用のネットワークづくり

埋蔵文化財センター企画展事業	(2,997)
----------------	---------

スポーツの振興

1 県民がスポーツに親しむ環境づくり

(1) スポーツを楽しむ環境づくり

体育施設整備管理費	(561,033)
スポーツ施設のリフレッシュ	(5,945)
学校体育施設の開放と利用の促進	(6,114)
福光射撃場環境保全対策	(31,000)

(2) 総合型地域スポーツクラブの全県展開

広域スポーツセンターの運営	(6,300)
・総合型地域スポーツクラブに対するスタッフの派遣等	

(3) スポーツ参加を促す機会づくり	
ア 参加機会の拡充・奨励	
^拡 第23回全国スポーツ・レクリエーション祭開催準備事業	(55,000)
スポーツ・レクリエーション普及振興事業費補助金	(6,800)
全国スポーツ・レクリエーション祭派遣に対する助成	(5,308)
新たなスポーツ大会（仮称）の開催	(12,875)
元気とやまウォークラリーの開催（2か所）	(2,100)
全国的・国際的大会の誘致開催	(1,800)
国民体育大会への本県選手への派遣	(66,108)
県駅伝競走大会の開催	(2,700)
イ スポーツを通じた国際交流の推進	
環日本海インターハイ親善交流大会への派遣	(4,749)
2 スポーツを支える人材の養成・確保	
(1) スポーツ指導者の養成・確保	
全国スポーツ・レクリエーション祭ボランティアリーダー研修	(811)
地域スポーツ指導者育成推進事業（国委託事業）	(5,000)
体育指導委員研修（体育指導委員協議会へ補助）	(1,200)
中高年安全登山指導者講習	(395)
元気とやまスポーツ大賞	(1,000)
(2) スポーツ団体の育成・支援	
富山県体育協会に対する支援	(67,860)
富山県生涯スポーツ協議会に対する助成	(13,413)
中体連、高体連及びスポーツ少年団に対する助成	(35,708)
3 学校等における体育・スポーツの充実	
体力づくりノート作成（みんなでチャレンジ3015）事業	(4,681)
^新 子どもの体力向上支援事業（国委託事業）	(2,700)
・全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の分析・活用	
地域スポーツ人材の活用実践支援事業（国委託事業）	(4,000)
スポーツエキスパート派遣事業（中・高校 604人）	(15,839)
中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業〔再掲〕	[3,000]
4 全国や世界で活躍できる選手の育成	(227,945)
体制の整備（強化選手・スタッフの指定、アドバイザー・トレーナー招へい等）	
通常強化（ジュニア、中・高校生育成強化、合宿遠征の補助等）	
特別強化（長期遠征、海外遠征、企業チーム・クラブチーム支援等）	
^新 富山県スポーツ選手重点強化プロジェクト推進事業（5,900）	
・県スポーツアドバイザーの委嘱	
・本県スポーツ指導者の意識改革	
・トップアスリートの育成・強化に的を絞った競技力向上対策の検討	
元気とやまスポーツ道場開催事業（18競技）	(13,500)
中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業	(3,000)
未来のアスリート発掘事業	(5,000)
競技スポーツの普及・振興、競技人口の拡大を図るための事業に要する経費を助成	
練習環境の整備（高額特殊備品購入費補助）	

参考資料（各室課別予算の概要）

凡例 総：教育総務費
小：小学校費
中：中学校費
高：高等学校費
特：特別支援学校費
社：社会教育費
保：保健体育費

平成21年度当初予算総括表

教育委員会

1 一般会計

(1) 県予算との比較

(単位：千円)

区 分	平成20年度	平成21年度	増 減	構 成 比	対前年度比	備 考
県 予 算	526,368,114	531,737,256	5,369,142	100.0%	101.0%	
教育委員会所管予算	98,404,518	98,056,808	347,710	18.4%	99.6%	

(2) 「項」別内訳表

(単位：千円)

区 分	平成20年度	平成21年度	増 減	構 成 比	対前年度比	備 考
教育総務費	事業費	2,098,411	2,051,548	46,863	3.0%	101.0%
	給与費	833,217	909,928	76,711		
	計	2,931,628	2,961,476	29,848		
小学校費	事業費	197,839	192,224	5,615	36.6%	98.6%
	給与費	36,222,633	35,707,398	515,235		
	計	36,420,472	35,899,622	520,850		
中学校費	事業費	181,958	187,454	5,496	20.0%	100.4%
	給与費	19,347,611	19,423,264	75,653		
	計	19,529,569	19,610,718	81,149		
高等学校費	事業費	3,752,581	4,300,360	547,779	27.3%	100.7%
	給与費	22,793,978	22,421,402	372,576		
	計	26,546,559	26,721,762	175,203		
特別支援学校費	事業費	775,070	867,643	92,573	10.2%	99.8%
	給与費	9,199,296	9,087,623	111,673		
	計	9,974,366	9,955,266	19,100		
社会教育費	事業費	592,638	565,307	27,331	1.3%	97.1%
	給与費	721,846	710,711	11,135		
	計	1,314,484	1,276,018	38,466		
保健体育費	事業費	1,559,526	1,487,781	71,745	1.7%	96.7%
	給与費	127,914	144,165	16,251		
	計	1,687,440	1,631,946	55,494		
合 計	事業費	9,158,023	9,652,317	494,294	100.0%	99.6%
	給与費	89,246,495	88,404,491	842,004		
	計	98,404,518	98,056,808	347,710		

2 特別会計

(単位：千円)

会 計 名	平成20年度	平成21年度	増 減	対前年度比	備 考
奨学資金特別会計	194,489	207,994	13,505	106.9%	

平成21年度教育企画課当初予算一覧表

教育企画課
(一般会計)

(単位:千円)

事業名	項目	20年度 A	21年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容		
					国支出金	その他	一般財源			
1 委員報酬	総	12,240	12,240	0			12,240	・委員5名		
2 教育企画事務管理費	総	18,721	16,597	2,124			16,597	・教育事務所運営 ・教育広報調査等		
3 委員会・事務局等運営費	総	4,368	4,351	17			4,351	・全国都道府県教育委員会負担金 ・職員情報共有システム保守等		
4 部局管理事務費	総	1,520	1,450	70			1,450			
5 教育表彰費	総	6,081	5,675	406			5,675	・教育功労者表彰等		
6 公立文教施設整備事務費	総	2,128	3,128	1,000	補	2,628	500	・公立文教施設整備事務費 ・公立学校耐震化建築技術者養成事業		
7 育英団体補助金	総	8,150	3,150	5,000			3,150	・富山県学生寮、明倫学館運営費補助		
8 教育企画費	総	4,800	8,820	4,020			8,820	・明日のとやま教育創造事業 新)とやま科学リビ'ツ調査検討事業		
9 総合教育センター運営費	総	130,639	123,680	6,959			123,680	・総合教育センターの運営、調査研究、 教員研修、教育相談等		
10 全日制高等学校運営費	高	1,021,547	1,007,664	13,883			1,007,664	・一般運営費等		
11 学校修繕費(全日制)	高	520,000	525,000	5,000		地	99,000	426,000	・県立学校の維持・修繕	
12 学校施設設備維持管理費 (全日制)	高	173,486	163,931	9,555			163,931	・施設設備保守委託費等		
13 県立学校実習事業費	高	157,463	163,258	5,795		生 雑	56,748 184	106,326	・一般実習費 ・実習船運営費	
14 定時制高等学校運営費	高	146,600	146,600	0			146,600	・一般運営費等		
15 学校修繕費(定時制)	高	37,000	48,000	11,000		地	28,000	20,000	・県立学校の維持・修繕	
16 学校施設設備維持管理費 (定時制)	高	18,151	17,027	1,124			17,027	・施設設備保守委託費等		
17 科学技術教育設備充実費	高	261,465	252,814	8,651	補	2,000	250,814	・産業教育設備 ・普通科等家庭科設備 ・理科教育設備 ・定時制教育設備 ・パソコン室整備 ・校内LAN整備		
18 高等学校建設事業費	高	0	452,000	452,000		地	394,000	58,000	・高等学校校舎の改築(高岡工芸) ・高校再編施設整備	
19 運動場等整備費	高	156,881	127,327	29,554		地	51,000	76,327	・表土補充 ・公社償還金 ・富山中部、富山商業グラウンド	
20 学校環境改善費	高	2,056	7,306	5,250		雑	5,250	2,056	・富山北部高校緑化工事 ・公共下水道負担金	
21 高等学校校舎等 リフレッシュ事業費	高	839,800	980,800	141,000		地 入	970,000 10,800		・耐震補強工事 20校22棟	
22 盲ろう学校運営費	特	40,394	44,894	4,500			44,894	・一般運営費等		
23 養護学校運営費	特	159,037	168,420	9,383			168,420	・一般運営費等		
24 学校修繕費 (特別支援学校)	特	113,000	97,000	16,000			97,000	・県立学校の維持・修繕		
25 学校施設設備維持管理 費(特別支援学校)	特	33,824	33,683	141			33,683	・施設設備保守委託費等		
26 特別支援学校設備充実費	特	22,758	21,411	1,347	補	500	20,911	・理科、算数教育設備 ・特別支援職業教育設備 ・電子計算組織 ・校内LAN整備		
27 特別支援学校建設事業費	特	74,700	134,529	59,829	補	29,236	地	104,000	1,293	・富山ろう学校管理教室棟改築工事
合 計		3,966,809	4,570,755	603,946			34,364	1,718,982	2,817,409	

平成21年度当初予算一覧表

生涯学習・文化財室
(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項目	20年度 A	21年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容
					国支出金	その他	一般財源	
生涯学習推進 事業費	総	15,252	13,593	1,659			13,593	1 生涯学習企画運営費 1,159 2 生涯学習情報ネットワーク事業費 12,434
県民生涯学習 カレッジ運営 費	総	113,355	107,703	5,652			107,703	1 企画費 5,287 2 県民カレッジ運営委託費 53,641 3 地区センター運営費 38,642 4 生涯学習団体育成事業費 1,700 5 富山県映像センター運営費 8,433
社会教育推進 費	社	4,362	4,210	152			4,210	1 社会教育行政指導費 320 2 人権教育総合推進事業費 1,890 3 公民館わくわくどきどき自然体験事業費 2,000
青少年教育施設等 管理費	社	166,184	150,009	16,175		使 運 20,890 16,595 雑 4,879	107,645	1 呉羽青少年自然の家運営費 47,592 2 砺波青少年自然の家運営費 47,415 3 国立青少年自然の家環境管理費 5,631 4 立山荘運営費 16,302 5 県立青少年自然の家等施設整備費 17,715 6 富山県教育記念館費 15,354
社会教育振興 管理費	社	3,457	3,657	200			3,657	1 社会教育振興事務費 3,657
青少年教育 推進費	社	5,863	4,978	885			4,978	1 子どもとやま県議会費 1,500 2 子どもほっとライン事業費 2,028 3 高校生あったかハートスナップ 研修会事業費 700 4 富山県青年議会事業費 750
放課後子ども 教室推進事業 費	社	47,000	45,000	2,000	補 22,200		22,800	1 指導者研修の実施 1,800 2 市町村補助金 43,200
家庭教育推進 費	社	24,332	20,383	3,949			20,383	1 家庭教育かわら版事業費 5,500 2 親を学び伝える家庭教育推進事業費 1,600 3 家庭教育総合相談事業費 8,913 4 とやま子育て自然体験事業費 2,000 5 子どもの読書活動推進事業費 2,370
社会教育団体 振興費	社	34,557	34,530	27		運 26,013	8,517	1 社会教育団体育成指導費 34,530
芸術文化振興 管理費	社	646	0	646			0	(社会教育振興管理費へ統合)
学校文化活動 推進費	社	16,178	14,910	1,268			14,910	1 高校文化活動推進費 9,271 2 中学校文化活動推進費 1,800 3 芸術文化活動事業費 3,839
文化財保護 活用費	社	17,357	12,022	5,335	補 2,040		9,982	1 文化財普及活用費 4,293 2 とやまの文化財活用推進事業費 1,729 3 世界文化遺産登録強化事業費 6,000
文化財保存 整備費	社	110,000	104,515	5,485			104,515	1 県・国指定文化財保存等補助金 72,600 2 文化財環境整備費 4,440 3 埋蔵文化財保護費 27,475
文化財管理 保護推進費	社	3,883	3,471	412		手 620	2,851	1 文化財管理保護事務費 3,310 2 世界遺産保護管理費 161
埋蔵文化財 センター運営 費	社	15,282	14,196	1,086			14,196	1 埋蔵文化財センター管理費 10,825 2 埋蔵文化財発掘技術者専門研修費 285 3 調査保存費 784 4 企画展運営費 2,302
埋蔵文化財 センター事業 費	社	4,514	15,084	10,570	補 1,500	入 10,870	2,714	1 埋蔵文化財センター企画展費 695 2 考古学学習支援費 3,000 3 高速自動車道路等分布調査事業費 519 4 越中考古資料保存処理事業費 10,870
図書館費	社	129,997	125,262	4,735		手 1,685	123,577	1 図書館管理運営費 60,502 2 図書館資料整備費 746 3 図書館文献複写費 3,587 4 図書館資料費 41,562 5 環日本海諸国交流推進事業費 152 6 図書館情報提供サービス推進等事業費 17,945 7 図書館資料活用事業費 768
合 計		712,219	673,523	38,696		25,740	81,552	566,231

平成 2 1 度当初予算一覧表

教 職 員 課

(一般会計)

(単位 千円)

事業名	項名	20年度 A	21年度 B	増 減 C = B - A	財源内訳			内 容
					国支出金	そ の 他	一般財源	
教職員人事管理費	総	130,310	147,416	17,106		手 100	147,316	1 人事管理事務費 2,674 2 学校人事管理費 135,664 3 人材確保事務費 800 4 赴任旅費 6,778 新 5 教員人材確保事業費 1,500
校長等選考資格検査費	総	2,549	2,515	34			2,515	教員採用選考検査等
教育職員免許管理費	総	1,406	3,798	2,392		手 6,607	2,809	1 免許検定認定講習会費 1,395 新 2 免許更新管理費 2,403
学校管理指導費	総	608	587	21			587	地教委教育長、各学校長会議等
教員管理研修費	総	12,062	12,520	458			12,520	1 一般研修会費 1,330 2 現職教員大学院派遣費 10,829 3 司書教諭養成講習会派遣費 361
災害補償費	総	100	100	0			100	非常勤職員の公務災害
学校事務管理費	総	938	440	498			440	学校事務職員研修事務費
小学校教職員費	小	197,839	192,224	5,615			192,224	1 旅費 140,583 2 非常勤講師報償費 51,641
中学校教職員費	中	181,958	187,454	5,496			187,454	1 旅費 122,550 2 非常勤講師報償費 64,904
高等学校教職員費	高	386,206	378,049	8,157		入 12,411	365,638	1 旅費 155,607 2 非常勤講師報償費 195,338 3 炊事婦人件費 14,693 新 4 高校再編支援事業費 12,411
盲ろう学校教職員費	特	30,106	31,258	1,152			31,258	1 旅費 10,513 2 非常勤講師報償費 9,209 3 炊事婦人件費 11,536
養護学校教職員費	特	78,836	74,567	4,269			74,567	1 旅費 39,367 2 非常勤講師報償費 10,000 3 炊事婦人件費 25,200
少人数教育推進事業費	総	142,057	178,890	36,833	補 37,000		141,890	1 多人数学級支援講師(小) 145,700 新 2 少人数教育支援講師(中) 中 1 少人数学級選択制導入事業 33,190
学校パワーアップ推進事業費	総	700	550	150	委 200		350	1 学校パワーアップ推進会議 200 2 教員評価事業費 350
中 1 学級支援事業費	総	61,093	47,730	13,363	補 15,838		31,892	中 1 学級支援講師
小学校専科教員等配置事業費	総	40,394	44,075	3,681	補 14,625		29,450	1 小学校専科教員 38,000 2 教育相談支援教員等 6,075
新 学校支援事業	総		102,700	102,700		入 102,700		新 1 小学校外国語活動協力員 38,253 新 2 I T 支援員 25,616 新 3 学習環境整備支援員 33,609 新 4 外国人児童生徒適応支援員 5,222
合 計		1,267,162	1,404,873	137,711	67,663	121,818	1,215,392	

平成21年度当初予算一覧表

県立学校課

(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項名	20年度A	21年度B	増減 C = B - A	財源内訳			内 容	
					国支出金	その他	一般財源		
1 学校教育事務管理費	総	6,967	5,842	1,125			5,842		
2 県立学校教育指導研究推進費	総	30,930	24,990	5,940	補 委 8,000 12,500	繰入 800	3,690	・研究会等補助金 660 ・環境・資源エネルギー教育推進事業 8,000 ・学校評議員事業 1,830 ・高校生ものづくり人材育成事業 10,000 新・郷土史・日本史学習調査研究事業 2,000 新・英語教育改善のための調査研究事業 2,500	
3 県立学校教員研修推進費	総	1,069	994	75			994	・英語教員研修費 333 ・特別支援教育障害種別研修費 661	
4 教員内地留学・海外研修	総	2,624	2,624	0			2,624		
5 進路指導推進費	総	992	5,371	4,379		繰入 4,493	878	・進路指導推進費 182 ・学びの体験オープンハイスクール 696 新・就職支援アドバイザー配置事業 4,493	
6 特別支援教育振興費	総	18,778	18,504	274			18,504	・特別支援教育啓発推進事業 こまどり養護学校設備補助金 151 介助員賃金(生活介助員3校6人) 6,655 ・特別支援学校インターンシップ推進事業 1,370 ・特別支援学校ふれあい交流活動事業 1,059 ・特別支援学校訪問教育費 1,137 ・特別支援学校医療的ケア体制整備事業 6,215 ・富山型デイサービス・特別支援学校連携事業 500 ・スタディ・メイトサポート事業 1,417	
7 障害のある子どものための就学指導推進費	総	1,060	1,060	0			1,060	・障害のある子どものための就学指導推進費 心身障害児就学指導委員会 457 巡回就学相談 274 親子体験入学 329	
8 教育研究団体助成費	総	9,030	9,030	0			9,030	・教育研究団体補助 教育会外6団体 9,030	
9 県立学校教育改革推進事業費	総	20,000	20,000	0			20,000		
10 国際理解教育推進事業費	総	195,519	189,800	5,719			189,800	・外国語指導助手配置 189,222 ・友好県省等教育交流 578	
11 奨学資金特別会計繰出金	総	7,611	6,635	976			6,635		
12 教育ネット利用事業費	総	22,282	22,178	104			22,178		
13 教師力向上支援事業	総	5,300	7,000	1,700		繰入 7,000	0	・教師力向上支援事業 4,000 新・教師の学び支援塾事業 3,000	
14 県立学校教育振興計画推進費	総	6,000	4,000	2,000			4,000		
15 高等学校入学選抜費	高	10,240	10,157	83		手 20,015	9,858		
16 高等学校授業料等	高	3,401	3,401	0			3,401		
17 定時制通信制教育振興費	高	1,401	1,318	83			1,318	教科書の給与 1,318	
18 定時制通信制教育修学奨励費	高	1,192	1,192	0			1,192	修学奨励金の貸与 1,192	
19 産業教育振興費	高	911	911	0			911		
20 高校生インターンシップ制度推進事業	高	674	674	0			674		
21 通信教育費	高	3,367	3,367	0		授 1,566	1,801	通信制教育運営費 3,367 教科書学習書給与	
22 特別支援教育就学奨励費	特	131,128	132,920	1,792	負 66,460		66,460		
23 特別支援学校通学運営費	特	90,687	128,441	37,754		雑 20,000	108,441	通学バス借上 128,441 通学バス運行委託 通学バス新規購入	
24 高等学校生徒海外派遣事業費	社	8,276	11,580	3,304		負 財運 3,305 繰入 1,016 7,259			
25 中高生子育て理解教育推進事業	社	750	1,500	750			1,500		
26 明日のとやま教育創造基金積立事業費	総	100,000	0	100,000				(平成20年度で事業完了)	
27 明日のとやま教育創造基金運用事業費	総	0	726	726		運 726		明日のとやま教育創造基金運用益 726	
一般会計 計		680,189	614,215	65,974		86,960	66,180	461,075	

(特別会計)

奨学資金貸付金	139,740	143,129	3,389	補 0	貸 繰 99,792 雑 38,337 374	4,626	・奨学資金貸付金 143,129
高校奨学資金貸付金	54,749	64,865	10,116	補 60,348	貸 繰 2,283 雑 224 1	2,009	・高校奨学資金貸付金 64,865
特別会計 計	194,489	207,994	13,505	60,348	141,011	6,635	

平成21年度当初予算一覧表

小中学校課
(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項名	20年度 A	21年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容
					国支出金	その他	一般財源	
教育指導研究推進費	総	44,080	46,015	1,935	委 32,056		13,959	<ul style="list-style-type: none"> とやま型学力向上総合支援事業 12,350 新) 小学校外国語活動指導力向上研修事業 4,000 新) めばえを育む幼・保・小連携事業 500 外国人・帰国児童生徒教育研究事業 109 小中学校授業力向上対策事業 1,200 理科支援員等配置事業 23,203 学校支援地域本部事業 4,653
教員研修推進費	総	7,124	7,189	65			7,189	<ul style="list-style-type: none"> 中堅教員研修 616 初任教員研修 2,656 6年次研修 458 県単教員研修推進費 3,459
生徒指導推進費	総	156,210	143,878	12,332	委補 15,378 40,390		88,110	<ul style="list-style-type: none"> 新) 教育事務所管理加減配置事業 18,784 不登校児童生徒対策事業費 19,176 教員カウンセラー養成事業 592 生徒指導地域連携推進事業 900 スクールカウンセラー配置事業 72,699 生徒育成サポート事業 4,220 いじめ総合対策事業 27,507
地域連携教育推進事業費	総	22,773	32,201	9,428	委 14,679		17,522	<ul style="list-style-type: none"> 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 17,522 豊かな体験活動推進事業 14,679
教科用図書採択費	総	949	1,102	153			1,102	教科書採択事務費 1,102
幼児教育振興費	総	3,502	3,515	13			3,515	<ul style="list-style-type: none"> 幼児教育研究推進費 400 公立幼稚園等保育料軽減事業 3,115
学校評価システム推進事業費	総	0	5,000	5,000	委 5,000		0	学校評価ガイドライン 5,000
教育コミュニティー再生事業	総	2,275	1,940	335			1,940	<ul style="list-style-type: none"> 学びのアシスト推進事業 1,265 心のサポーター派遣事業 675
要・準要保護児童生徒補助事業	総	200	200	0	補 50		150	要保護・準要保護児童生徒に対する扶助費 200
小中学校事務管理費	総	3,450	3,222	228			3,222	教育指導事務費 3,222
恩給及び退職年金費	総	352,010	292,501	59,509			292,501	恩給及び扶助料の支給 292,501
教職員厚生費	総	39,426	39,426	0			39,426	公立学校共済組合富山支部福利厚生事業補助 39,426
教職員健康管理費	総	34,100	37,163	3,063			37,163	<ul style="list-style-type: none"> 教職員の結核健診 1,703 教職員の生活習慣病予防健診 32,365 教職員の労働安全衛生研修等 2,630 教職員のメンタルヘルスケア 465
被服貸与費	総	8,800	7,523	1,277			7,523	被服等貸与 7,523
教職員住宅維持管理費	総	100	100	0			100	教職員住宅維持管理 100
公立学校共済組合富山支部負担金	総	37,251	39,394	2,143			39,394	本部・支部事務費及び役員基礎年金拠出金 39,394
富山県教職員厚生会補助金	総	10,925	10,525	400			10,525	富山県教職員厚生会福利厚生事業補助 10,525
教職員立山保養所維持管理費	総	128,047	125,899	2,148			125,899	割賦購入費、固定資産税、分担金等 125,899
教職員富山宿泊所建設負担金	総	103,810	88,798	15,012			88,798	割賦購入費、固定資産税、火災保険等 88,798
教職員厚生事務費	総	5,746	5,495	251			5,495	教職員福利厚生事務費 5,495
合計		960,778	891,086	69,692	107,553	0	783,533	

平成21年度当初予算一覧表

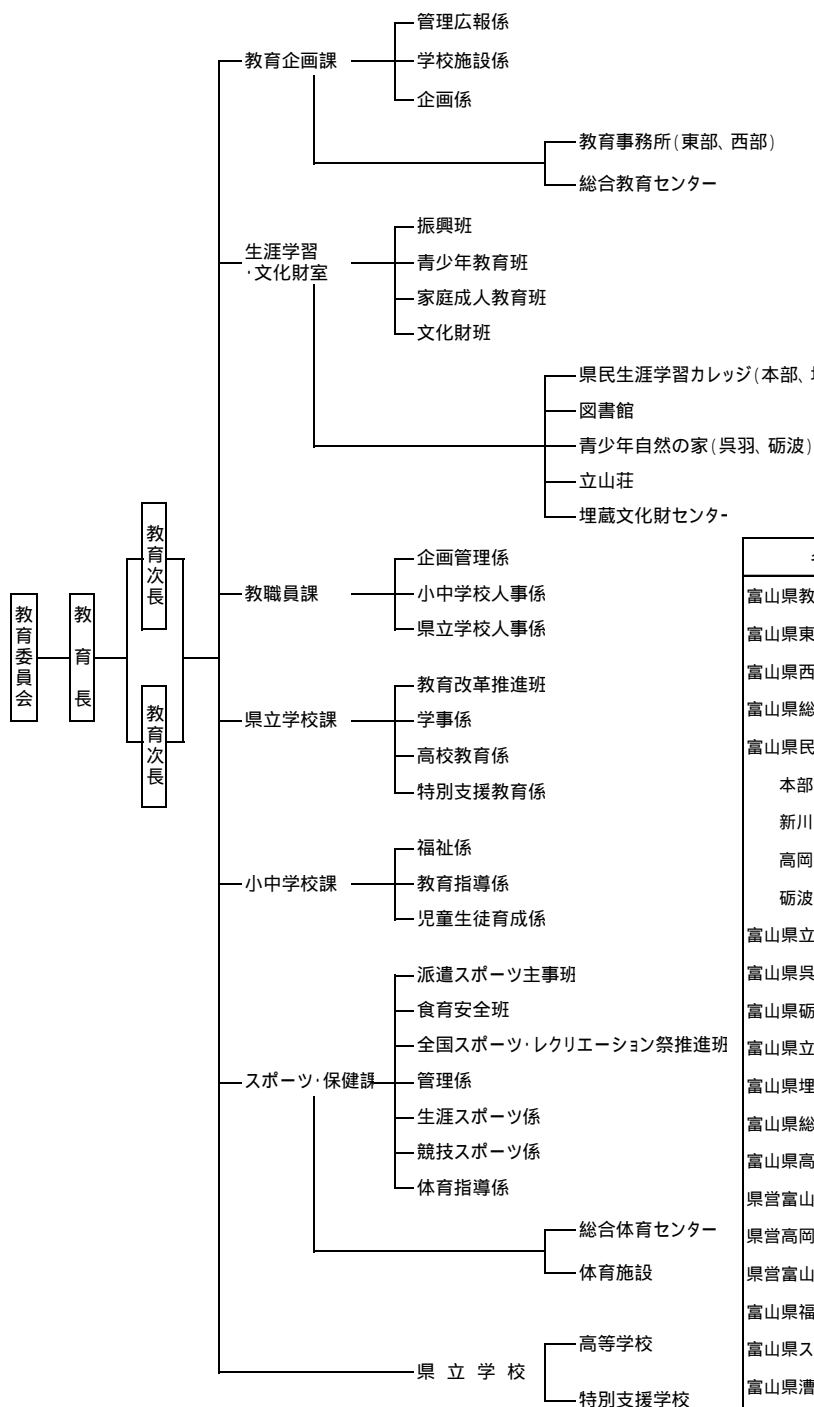
スポーツ・保健課
(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項名	20年度 A	21年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容
					国支出金	その他	一般財源	
スポーツ振興事務管理費	保	13,719	12,758	961		雑 1,615	11,143	1 県立学校管理者賠償責任保険加入他 2 学校体育指導費(教員研修) 3 児童生徒の体力運動能力調査 4 学校体育施設開放促進費
学校体育指導費	保	19,138	19,839	701	4,000		15,839	1 スポーツエキスパート派遣事業 15,839 ・中学校420人、高校184人 2 地域スポーツ人材の活用実践支援(国委)小学校へ派遣 4,000
とやま元気っ子育成推進事業費	保	9,376	7,381	1,995	2,700		4,681	1 体力づくりノート作成 4,681 2 新)子どもの体力向上支援事業(国委) 2,700
県民スポーツ振興費	保	53,628	92,556	38,928	5,000	入 57,000	30,556	1 生涯スポーツ振興事業補助金 22,313 ・スポーツ・レクリエーション普及振興事業費補助金 6,800 2 スポーツ普及事業 2,100 ・とやま元気ウォークラリー開催事業 3 全国スポーツ・レクリエーション祭派遣費 5,516 ・選手団派遣旅費等(開催地:H21宮崎) 4 スポーツボランティア育成推進事業費 5,000 ・地域スポーツ指導者育成推進事業費(国委) ・全国スポレク祭ボランティアリーダー研修会開催費等 811 5 第23回全国スポーツ・レクリエーション祭開催準備 55,000
スポーツ行事奨励費	保	19,786	27,346	7,560			27,346	1 社会体育団体全国大会参加等激励費 8,100 2 新たなスポーツ大会(仮称)運営費補助金 12,875 3 県駅伝競走大会運営費補助金 2,700 4 中部日本スキー大会開催事業補助金 2,000 5 中部日本スキー大会特別接待費 1,300
国際スポーツ交流事業費	保	2,600	4,749	2,149			4,749	1 環日本海インターハイ事業費 4,749 ・中国開催
国民体育大会費	保	79,661	66,108	13,553			66,108	1 国民体育大会への派遣費等(H21新潟) 2,200 2 北信越国体開催負担金 35,168 3 中体連、高体連補助金 45,903 4 社会体育振興事業県協補助金 21,957 5 県体育協会運営費補助金 51,422 6 県体育派遣人件費補助金 224,118 7 競技力向上等推進事業補助金 他 ・未来のアスリート発掘事業 ・元気とやまスポーツ道場開催事業 ・中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 ・全国的・国際的のスポーツ大会開催費補助金 8 新)富山県スポーツ選手重点強化プロジェクト推進事業 5,900
競技力向上等推進事業費	保	397,879	384,468	13,411		財源 26,012	358,456	1 元気とやまスポーツ大賞等の授与 1,000 2 広域スポーツセンター事業費 7,648
元気とやまスポーツ大賞費	保	1,000	1,000	0			1,000	1 元気とやまスポーツ大賞等の授与 1,000
総合型地域スポーツクラブ育成推進費	保	17,233	7,648	9,585		雑入 4,300 運 2,000 1,348		1 広域スポーツセンター事業費 7,648
体育施設維持管理費	保	1,021	951	70			951	1 ジャンプ場借地料 等 951
県営体育施設整備管理費	保	653,273	592,033	61,240		使 80,000 雑 16,418	495,615	1 体育施設賠償責任保険料等 865 2 指定管理料 560,168 3 福光射撃場環境保全対策費 31,000
スポーツ施設リフレッシュ事業	保	4,263	5,945	1,682			5,945	1 県営体育施設のリフレッシュ工事等 5,945
定時制高等学校夜間給食充実費	高	10,740	9,564	1,176			9,564	1 定時制生徒の夜間給食費補助 300 2 外部調理方式による定時制高校夜間給食の実施 9,264
特別支援学校給食設備更新充実費	特	600	520	80			520	1 特別支援学校の給食設備更新 520
学校給食等管理指導費	保	2,000	4,400	2,400	2,000	入 2,400		1 食育推進事業 2,000 栄養教諭を中核とした食育推進事業(国委) 2 新)学校給食食材安定供給事業 2,400 学校給食の地産地消推進のためのコーディネーター設置
学校給食施設設備整備事務費	保	135	135	0	135			1 学校給食施設整備費交付事務費 135
学校保健管理指導費	保	120,310	118,877	1,433	7,395		111,482	1 県立学校児童生徒等の健康診断費 29,347 2 学校環境衛生費 10,151 3 学校医等配置費 68,240 4 学校保健振興費 ・「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 ・親子で一緒に健康教育 1,200 ・子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業費(国委) 5,395 ・スクールヘルスサポーター派遣事業費(国委) 2,000
学校安全対策費	保	159,991	137,391	22,600	2,500	入 7,000 負 33,287 雑 80,000	14,604	1 子どもの登下校安全対策事業 7,500 ・スクールガードリーダー配置 ・通学路巡回事業 7,000 2 スポーツ振興センター災害共済費 122,891
食育推進事務費	保	1,576	1,465	111			1,465	1 食育推進事務費 1,465
21保健安全事務費	保	2,937	2,731	206			2,731	1 保健安全事務費 2,731
計		1,570,866	1,497,865	73,001	23,730	311,380	1,162,755	

富山県教育委員会の機構

教育委員会事務局
所在地 富山市新総曲輪1-7
(〒930-8501)
電話 (076)431-4111



名 称	住 所	電 話
富山県教育委員会事務局	富山市新総曲輪1-7	(076)431-4111
富山県東部教育事務所	富山市舟橋北町4-19	(076)441-6166
富山県西部教育事務所	高岡市赤祖父211	(0766)21-9411
富山県総合教育センター	富山市高田525	(076)444-6161
富山県民生涯学習カレッジ		
本部	富山市舟橋北町7-1	(076)441-8401
新川地区センター	魚津市木下新144	(0765)22-4001
高岡地区センター	高岡市末広町1-7	(0766)22-5787
砺波地区センター	小矢部市清水95-1	(0766)61-2020
富山県立図書館	富山市茶屋町206-3	(076)436-0178
富山県呉羽青少年自然の家	富山市西金屋字長尾8194	(076)434-1908
富山県砺波青少年自然の家	砺波市徳万字赤坂17-5	(0763)37-2002
富山県立山荘	中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂	(076)442-3535
富山県埋蔵文化財センター	富山市茶屋町206-3	(076)434-2814
富山県総合体育センター	富山市秋ヶ島183	(076)429-5455
富山県高岡総合プール	高岡市八ヶ88-1	(0766)28-1166
県営富山武道館	富山市牛島町2-10	(076)431-0170
県営高岡武道館	高岡市関72-1	(0766)24-1438
県営富山弓道場	富山市茶屋町字山の下43-1	(076)434-3873
富山県福光射撃場	南砺市才川七字風吹山27	(0763)55-1937
富山県スキージャンプ場	富山市原	
富山県漕艇場	富山市岩稲20-1	(076)485-2104
富山県上市カヌー競技場	中新川郡上市町千石松井谷2-2	(076)473-3223
富山県西部体育センター	砺波市柳瀬241	(0763)33-3412

本重点施策のURL

http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/3000/kj00001017.html